



海外留学のマズキ



AICHI UNIVERSITY



国際交流委員長あいさつ

我々は皆、長年にわたって英語を学び、大学に入ってから未修外国語も学んでいます。しかし、国内では授業以外でなかなかそれらを使う機会も少なく、海外の事情も分かっているようで、意外と具体的なことはわかりません。

例えば、アメリカのとある大学生協では、日本でも一番人気の少年漫画雑誌（英語版！）が売られていました。イギリスの大学の学食では、パック寿司の弁当が売られており、味も悪くありませんでした。海外の駅や空港では、Hello Kitty のぬいぐるみがお土産として普通に売られています。国際化社会と言われて久しいですが、海外の文化を取り入れることはよく行われている反面、日本の文化が海外でどのように扱われているかを実体験で知ることは、国内ではできないでしょう。

また、留学先の授業では他の国からの学生たちと一緒にすることもありますが、中東の学生などは、多少、文法が不正確でも、グイグイと発言してきます。お店では、閉店時間の10分前にはもう客を入れてくれなくなりますが、その一方で、買い物ただけで妙にたくさん話しかけてくれる店員さんもいます。こうしたコミュニケーションの取り方における違いは、やはり訪れてみないとわからないことが多いでしょう。

世界は多様なのです。それを体感するのに、留学ほど最適な経験はありません。言葉が伝わらなくて悔しい思いもするでしょう。だからこそ、通じたときの喜びは非常に大きなものになります。本学では、様々な留学プログラムを用意しておりますので、それをぜひ活用して、一生の思い出になるような経験をつんでください！



国際交流委員長
川端朋広
経済学部教授

CONTENT



国際交流委員長あいさつ

02

愛知大学の留学制度とプランニング

世界にはばたけ、愛大生！	04
留学体験記	06
留学を意識したら～留学計画、はじめの一歩～	08
主な留学方法・自分に合った留学とは？	09
留学出発までのロードマップ	10
短期留学制度	12
海外短期語学セミナー	12
海外短期語学セミナー派遣先大学	14
中・長期留学制度	16
交換留学	18
交換留学派遣先大学	21
1 Semester 認定留学／ハワイ大学マノア校認定留学	28
1 Semester 認定留学派遣先大学	30
ハワイ大学マノア校認定留学派遣先大学	32
認定留学	33
休学中の留学	34

留学の準備

海外留学のための資料・情報	36
学内でできる外国語学習	37
外国語能力試験	38
Global Lounge に行ってみよう！/Language Center を活用してみよう！	40
さくら21プロジェクト	41
留学にかかる費用	42
海外留学のための奨学金・奨励金制度	43
渡航準備	44
留学のための学内手続き	47
危機管理	48
健康管理	50
留学と就職活動	53
海外留学 Q&A	54
留学プランニングシート	56
【参考】愛知大学の留学制度比較	58

世界にはばた

愛知大学では世界各国・地

世界にはばたけ、愛大生！

イギリス

- ①ニューカッスル大学 ◆
- ②クイーンズ大学ベイダーカレッジ ◆ (2025年度募集中止)
- ③エクセター大学 ♣

フランス

- ④オルレアン大学 ★ ♣
- ⑤パリ・シテ大学 ★

ドイツ

- ⑥ブレーメン経済工科大学 ★

リトアニア

- ⑦ミーコラス・ロメリス大学 ★

中国

- ⑬南開大学 ★ ◆
- ⑭北京語言大学 ★
- ⑮北京第二外国語学院 ★
- ⑯上海外国語大学 ★
- ⑰東南大学 ★
- ⑱東北師範大学 ★
- ⑲廈門大学 ★
- ⑳南通大学 ★
- ㉑中国国家教育部が推薦する大学 ★
- ㉒中国人民大学 ◆
- ㉓北京外国語大学 ◆

台湾

- ㉔国立台湾師範大学 ★ ◆
- ㉕東呉大学 ★ ◆
- ㉖輔仁大学 ★

韓国

- ㉗中央大学校 ★ ♣
- ㉘建国大学校 ★

ベトナム

- ⑧貿易大学 ★

タイ

- ⑨ナレスワン大学 ★
- ⑩シンラパコーン大学 ★

マレーシア

- ⑪マラヤ大学 ★
- ⑫南方大学学院 ◆

オーストラリア

- ㉙クイーンズランド大学 ♣

- ★ 交換留学 (半年～1年)
- ◆ 認定留学プログラム (半年～1年)
- ♣ 海外短期語学セミナー (夏季休暇・春季休暇)
- ◇ その他 (学部プログラム等)

け、愛大生！

域へ学生を派遣しています

世界にはばたけ、愛大生！



アメリカ

- ③⑩ トリード大学 ★
- ③① ハワイ大学コミュニティカレッジ ★ ◆
- ③② ハワイ大学マノア校 ♠ ◆
- ③③ サウスイーストミズーリ州立大学 ★ ♠
- ③④ オレゴン州立大学 ♠

③① ③②

カナダ

- ③⑤ クイーンズ大学 ♠ ♣
- ③⑥ トンプソンリバーズ大学 ♣
- ③⑦ レジャイナ大学 ★ ♠

留学等渡航者数（2023年度実績）

（単位：人）

学部 渡航先	法学部	経済学部	経営学部	現代中国学部	国際コミュニケーション学部	文学部	地域政策学部	短期大学部	合計
アメリカ	11	2	0	0	10	0	0	0	23
カナダ	2	2	4	0	33	5	2	0	48
イギリス	0	0	0	0	3	1	0	0	4
ドイツ	0	0	0	0	1	0	0	0	1
フランス	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リトアニア	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オーストラリア	1	2	1	0	10	3	0	0	17
中国	0	0	0	173	0	1	0	0	174
台湾	0	1	0	49	0	1	0	0	51
韓国	0	0	0	0	1	0	0	0	1
マレーシア	0	0	0	20	0	0	0	0	20
合計	14	7	5	242	58	11	2	0	339

表内数値は、大学に届出された海外渡航（交換留学、認定留学、海外短期語学セミナー、学部で行う海外プログラム、ボランティア、個人渡航（語学研修、ワーキングホリデー、インターンシップ）の延べ人数を示しています。



● 海外短期語学セミナー

カナダ | トンプソンリバーズ大学 | 2023年8月上旬～下旬 | 地域政策学部地域政策学科3年 大浦尊也さん

海外短期語学セミナーに参加しようと思った動機は？

自由な時間を持てる大学生のうちに、海外留学して自分を成長させたいと思ったからです。

留学前にやっておいてよかったと思ったことは？

日常会話の中で使えるような英語の言い回しや、表現方法を覚えて行ったことは、現地でのコミュニケーションに大いに役立ちました。

留学中の生活環境（ホームステイ）はどうでしたか？

ルームシェアという形で共同生活するというのが初めてだったので不安もありましたが、ルームメイトやホストマザーとの関係が良好だったので、過ごしやすかったです。

留学先大学で印象深かった授業や取組みは？

先住民をルーツに持つ方から、古来より伝わるドリームキャッチャーと呼ばれる装飾品の作り方を教わり、クラスメイトと一緒に制作した授業では、英語だけでなくカナダの歴史や価値観も学ぶことができました。

留学生活で思い出深い出来事はどんなことでしたか？

週末にホストマザーと一緒に湖や山へ出掛けて、ハイキングやカヤックなどを満喫したことが思い出深いです。日本では味わえないカナダの広大な自然を体感することができました。

留学生活で苦労したことがありましたか？

すべて英語の生活であることや、日本とは異なる生活様式であることなど、カナダに到着してから最初の一週間ぐらいは慣れない環境に適応

するのに苦労しました。しかし、ホストマザーと夕食時にカナダと日本の文化的な違いなどについて話し合うなどして、徐々に適応できるようになりました。

留学中に最も努力したことは何ですか？

授業中に積極的に発言したり、他の留学生に話しかけたりして、周囲の人々と積極的にコミュニケーションをとることを心がけました。

留学して良かったと思うことは何ですか？

短期間でしたが、海外での生活は刺激があり毎日が楽しかったです。人種や国が違う人々と英語を通じて会話できるということの素晴らしさを実感できました。

これから留学しようとしている方たちへのアドバイスをお願いします。

積極的に他国の留学生に話しかけて友達を作ることをオススメします。SNS上でのやりとりや会話もすべて英語であるため、英語能力はもちろんのこと、全く違う文化や価値観を学ぶことができ、自分を成長させることができます。



● 1セメスター認定留学

イギリス | ニューカッスル大学 | 2022年9月～12月 | 国際コミュニケーション学部英語学科4年 斉藤みくさん

1セメスター認定留学に参加しようと思った動機は？

英語を学ぶことが好きはずなのに、英語を学ぶモチベーションを見失っていたことが今回の留学を考えはじめたきっかけです。私は小学生の頃、タイでホームステイをした経験があり、その時に経験した異文化交流が、今の自分に大きな影響を与えていると感じていました。そこで、再び留学して、現地ですでにできない経験を通して自分の将来を考える機会にしたいと思い参加しました。

留学前にやっておいてよかったと思ったことは？

留学期間中の出来事を毎日インスタに投稿すること、できるだけ外出を心がけることなど、現地生活での目標を設定して留学に臨みました。事前に設定した目標は、ほとんど達成することができ、充実した留学生活を送ることができました。

留学先大学で印象深かった授業や取組みは？

イギリスの電力事情について調査し、その問題点と解決策をレポートに纏める課題に取り組んだことです。英文のアカデミックライティングや文献検索など、はじめてのことで苦労しましたが、担任の先生や先輩にサポートしていただき、書き上げました。無事に課題を提出できた時は、あらためて自分自身の成長を感じることができました。

留学生活で思い出深い出来事はどんなことでしたか？

現地で知り合った友人と、ヨークやダラム、リーズなどイギリス各地の観光地を巡ったことです。とくに、エディンバラは留学開始間もない頃に友人と訪れ、帰国直前に同じメンバーで再び訪れました。美しい景色を再び堪能できたことも思い出深いです。留学先で出会った友人との絆を一層固くすることができたことが何より思い出深いです。

留学中に最も努力したことは何ですか？

できるだけ多くの人と関わることを心がけました。現地の学生だけでなく、各国の留学生に積極的に声をかけて交流しました。帰国して1年が経ちましたが、いまでも交流が続いている友人がおり、とても嬉しく思っています。

留学を通じて成長したと感じることは何ですか？

以前は、英語スキルの向上だけに気持ちが向いていましたが、現地に行き感じるのは、英語のスキルだけでなく、自分の考えを伝えたり、相手の考えを受け止めるなど、英語でのコミュニケーションをきちんとできることが大切だということです。このことに気づき、私自身の英語学習の仕方が変わりました。

留学して良かったと思うことは何ですか？

今回の留学を通して、現地ですでに経験できないことを肌で感じられたこと、社会や文化的な背景が異なる様々な人の考え方に触れられたことなど、自分自身の経験値が高まり、視野が広がったことです。

これから留学しようとしている方たちへのアドバイスをお願いします。

留学期間はあっという間に終わってしまいます。「今日やれることは、明日に延ばさない」ことをお勧めします。やるべきことがたくさんありますが、時間も限られていますから、可能な限りいろいろなことに挑戦してほしいと思います。現地ですでにできないことを満喫してください。





● 交換留学

リトアニア | ミーコラス・ロメリス大学 | 2022年8月～2023年6月 | 国際コミュニケーション学部英語学科4年 松本怜奈さん

交換留学に参加しようと思った動機は？

英語をもっと勉強したかったこと、自分の全く知らない土地に行ってみたいと思ったことがチャレンジした動機です。

留学前にやっておいてよかったと思ったことは？

留学出発までに英語力を向上させたことが良かったです。おかげで、留学当初から言語の壁をあまり感じることはありませんでした。留学先の友達から英語を褒められることが何度もありました。

留学先大学で印象深かった授業や取組みは？

私にとって最も印象深かった授業は、映像編集と広告デザインの授業です。映像編集の授業では、「留学生活」をテーマにしたMVを作成したり、広告デザインの授業では担当教授から与えられたテーマに基づいてポスターやインターネット広告を制作しました。どれも、愛知大学の専攻とは異なる新たな挑戦だったのでとても楽しかったです。

留学生活で思い出深い出来事はどんなことでしたか？

真冬に氷点下15度のなか、友達と買い物に行ったことです。リトアニアの寒さには慣れてきたかと思いましたが、今まで経験したことのない寒さで、肌が切れるのではないかと思うくらい痛かったです。



留学中に最も努力したことは何ですか？

「いま、その瞬間」を大切にすることです。この言葉は母から常々言われてきましたが、留学前半に自分には何ができるのか迷いが生じた時、フランス人の親友が同じことを言ってくれました。その時、私が大学生としてリトアニアで過ごせる時間は今しかないと感じ、留学中は友達と過ごす時間を大切にしよう心掛けました。

留学を通じて成長したと感じることは何ですか？

英語での会話力、行動力、一人で暮らすことなど、留学前の自分と比べたら、あらゆる面で成長できたと思います。

留学して良かったと思うことは何ですか？

留学しなければ会えなかった世界中の友達たちに出会えたことです。生まれも育ちも全く異なる私たちなので、交流の中で様々な気づきがありました。そして、国籍や言語の違いなどは友情には何も関係ないことだと身をもって感じることができました。

留学経験を今後、どのように活かしていきたいですか？

留学期間中に困難を乗り越えた経験を活かして、困っている人や悩んでいる人に手を差し伸べられるようになりたいです。きっと、私だから役立てることがあると思っています。

これから留学しようとしている方たちへのアドバイスをお願いします。

留学から得られることは無限大です。ぜひ何か目標を立てて自分が成長できる留学にしてください！



● 交換留学

台湾 | 東呉大学 | 2023年9月～2024年6月 | 現代中国学部現代中国学科4年 土田雄大さん

交換留学に参加しようと思った動機は？

新型コロナウイルス感染症の影響により、「現地プログラム」が中止となり、その代替で実施された「2クォーター認定留学」で台湾・東呉大学に約半年間留学しましたが、さらなる中国語の向上と新しいことへの挑戦をしたいと思い、あらためて1年間の台湾留学を希望しました。

留学前にやっておいてよかったと思ったことは？

「2クォーター認定留学」では、中国語の授業が多く組み込まれていましたが、それ以上に現地の学生と交流できる機会に積極的に参加し、スピーキング能力やリスニング能力の向上、異文化の理解につなげることができました。

留学先大学で印象深かった授業や取り組みは？

東呉大学では、基本的に学部の授業も履修できるだけでなく、科目により様々な授業スタイルで開講されるので、興味のある授業はできるだけ履修するようにしました。また、現地で知り合った学生と同じ科目を履修したり、学生生活を共にすることで自然と現地の生活に慣れ、充実した留学生活を送ることができました。

留学生活で苦労したことはありますか？

「2クォーター認定留学」では、(正課授業であり、) 現地の生活から授業科目の履修までの全てが1つのプログラムとして決められています。



たが、交換留学では、自分自身で考え決定するプロセスとなっており、今までに経験したことがないことを現地で対応することは不安も多く、困惑することも少なからずありました。しかし、言葉が理解できない時は聞き返し、分からないことは質問することで、その時々状況乗り越えることができました。

留学中に最も努力したことは何ですか？

現地の大学の部活動に所属し、できる限り現地の学生と交流する機会を増やすことにより、言葉だけでなく、現地の価値観を理解することができたと思います。また、メモ帳を持ち歩き、知らない単語をメモしたり、現地の友人に書いてもらったりすることにより、新しく覚えたことをインプットすることも心掛けました。

留学を通じて成長したと感じることは何ですか？

新しいことに挑戦するマインドを持つことができたことだと思います。現地で積極的に行動することにより、活動の幅や人脈が大きく広がりました。また、この留学経験により、対応力やコミュニケーション力を培うことができたと思います。

留学して良かったと思うことは何ですか？

語学力を向上させることができただけでなく、留学経験でしか得ることができない学びを経験し、それを自分自身の成長の糧とすることができて良かったと思います。

これから留学しようとしている方たちへのアドバイスをお願いします。

語学の向上だけであれば、日本国内でもある程度はできると思います。しかし、不安はあると思いますが、留学することにより、日本ではあり得ない驚きや新たな発見があり、そこから得た学びは、これからの学生生活に必ず役に立つと思います。



1 留学を意識した学生生活プランを立てる

「留学してみたい」と思ったら、まずは、大学生活全体のプランを立ててみましょう。

大学生活では“やるべきこと”や“やりたいこと”がたくさんあることでしょう。授業の履修や部活・サークル活動、資格試験へのチャレンジ、ボランティア活動、就職活動など、限られた大学生活の時間内において、“やるべきこと”と“やりたいこと”の優先順位を付け、あなたの理想とする大学生活をイメージしてみましょう。その上で、留学をいつ、どのように組み込むのか、しっかり考えることからスタートしましょう。

2 留学の必要性を考える～留学のメリットとデメリット～

大学生活全体のプランを立てたら、いよいよ留学のプランニングを始めます。留学中に“こんなことをやってみたい”、“あんなところへ行ってみみたい”と夢が膨らんでいることでしょう。

しかし、留学にはメリットとデメリットの両面があります。具体的なプランニングを始める前に、一度立ち止まって、あなたにとって留学が必要な選択なのかを冷静に考えてみましょう。

留学のメリット (例)	留学のデメリット (例)
<ul style="list-style-type: none"> ● 語学力が向上する ● 異文化への理解が深まる (異文化対応力の向上) ● 国際感覚を身につけることができる ● 多様な価値観を受け入れることができる ● 海外に人的ネットワークができる (世界中に友達ができる) ● 主体性や行動力を鍛えることができる ● 将来の選択肢が広がる (就職やキャリアアップに役立つ) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 多額の費用がかかる ● 最短修業年限[※]で卒業できないことがある ● 海外生活に馴染めず、ストレスを感じることもある ● 人種差別を受けることがある ● 日本にいる友人・恋人等との人間関係が変化することがある ● 就職活動等のタイミングを逸してしまうことがある ● 留学経験が必ずしも将来にいかされるとは限らない

※最短修業年限 所属する課程において最低限在学しなければならない期間。(例)学部生の場合は4年間。

上記はあくまでも一例です。留学のメリットとデメリットは人それぞれ異なります。メリットであるはずのことが、本人の取り組み次第ではデメリットになることもありますし、逆に留学前にはデメリットと思っていたことが、留学後にはメリットと感ずることもあります。

例えば、留学で得られる最大のメリットとして最初に思い浮かぶのは、やはり語学力の向上でしょう。しかし、留学中も周囲の日本人留学生とばかり一緒にいたり、積極的に現地の人々と交流しなければ、期待した語学力の向上は得られないかもしれません。一方で、留学のデメリットのひとつに最短修業年限で卒業できない場合があることが挙げられます。しかし、留学の機会をフル活用して積極的に様々なことに取り組むことにより、充実した留学生活を通して多くのことを経験する時間を得たことが自己の成長や将来のキャリアに繋がり、大きなメリットと感ずることもあるでしょう。

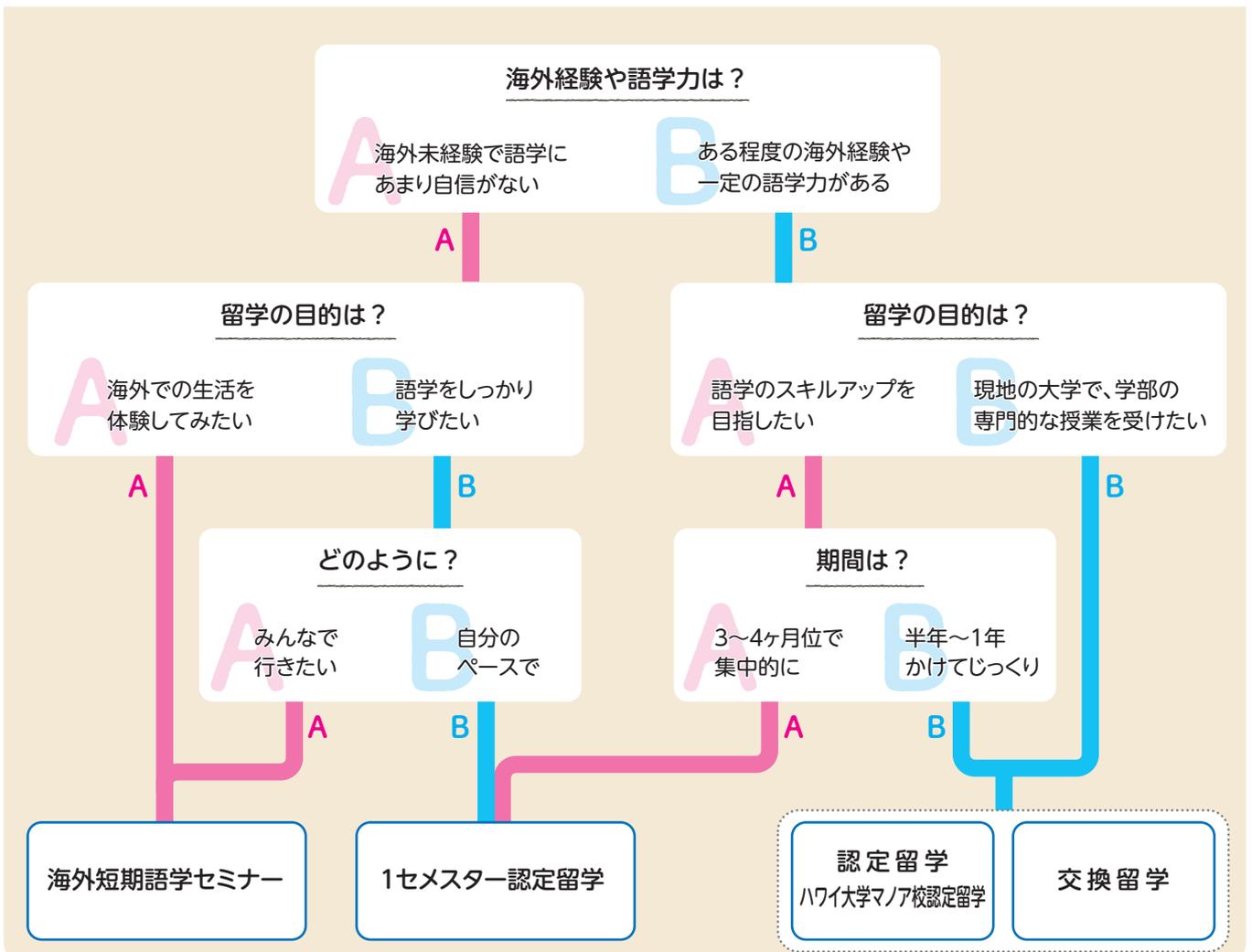
このように、留学にはメリットとデメリットの両面があることを認識したうえで、P.9のチャートなどを利用して留学のプランニングを考えてみましょう。

✦ 主な留学方法

<p>1</p> <p>語学学習に加え外国での生活を体験する</p> <p>↓</p> <p>海外短期語学セミナー</p>	<p>2</p> <p>外国の大学で集中的に語学を学ぶ</p> <p>↓</p> <p>1 Semester 認定留学 休学中の留学</p>	<p>3</p> <p>外国の大学で学部等の授業に参加する</p> <p>↓</p> <p>交換留学 認定留学 ハワイ大学マノア校認定留学</p>	<p>4</p> <p>外国の語学学校へ留学する、海外インターンシップ、ワーキングホリデー等を利用する</p> <p>↓</p> <p>休学中の留学</p>
--	---	--	---

✦ 自分に合った留学とは？

本学では、長期休暇期間中に実施する海外短期語学セミナー、半年から1年間留学する交換留学や1 Semester 認定留学、ハワイ大学マノア校認定留学など様々なプログラムを実施しています。プランニングチャートを使って、あなたに合った留学スタイルを探してみましょう。



留学出発までのロードマップ

留学を有意義なものとするためには、事前の計画と十分な準備が大切です。

長期休暇を利用する短期留学の場合は、留学へ出発するまでに数ヶ月程度、中・長期留学（1 Semester以上）の場合は、1年から1年半程度の準備期間が必要となります。以下のロードマップを参照して、留学計画の作成と準備を進めるとよいでしょう。

Step 1

留学のプランニング
巻末のプランニングシートを活用しよう！

1 留学の動機や目的を明確にする

「なぜ留学したいのか?」「どこへ留学したいのか?」「いつ留学したいのか?」「留学先で何を学びたいのか?」「留学でどんな目標を達成したいのか?」「留学の経験を将来どう活かしたいのか?」など、あなたが留学したい動機や目的等を明確にしてみましょう。きっと、あなた自身の留学に対する思いが整理できることでしょう。

2 留学情報を収集する

あなたの思い描く留学プランを実現するためには、事前に十分な情報収集を行うことが大切です。インターネットや留学情報誌、グローバルラウンジ（名古屋キャンパス）等で留学情報を収集しましょう。どのように情報収集をしたら良いかわからない場合は、まず本冊子に掲載されている留学情報の収集方法をチェックしてください。また、国際交流課では窓口業務取扱時間中、いつでも留学相談を受付けています（☎ P.36）。

3 愛知大学の留学制度を理解する

本学では長期休暇期間中に実施する海外短期語学セミナー、半年から1年間留学する交換留学や1 Semester認定留学、ハワイ大学マノア校認定留学など様々なプログラムを実施しています。このほか、希望する外国の大学等へ留学する認定留学制度を利用することや休学して留学することもできます。あなたの留学プランに適した留学方法をきちんと選択するためにも、本学の留学制度を正しく理解しておくことが大切です（☎ P.12～35）。

4 留学計画を具体化する

収集した留学情報をもとに、留学計画を具体化しましょう。留学したい国・地域、学びたいこと、留学時期や期間、必要となる費用、利用する留学制度などを踏まえて、自分なりの留学プランを作成しましょう。

Step 2

留学のための事前準備

1 語学力を上げる

留学プログラムによっては、出願要件として外国語能力試験のスコアや等級が設定されていることがあります。応募時までに出願要件をクリアできるよう、早い段階から語学力の向上に努めましょう。年に数回しか実施されない試験もありますので、計画的に受験してください（☎ P.37～39）。

2 学業成績を上げる（維持する）

交換留学や認定留学の制度を利用して留学する場合、出願時において前年度までに所定の単位数を修得していなければなりません（1年次生については、前学期までの修得単位数）。また、留学プログラムによっては、出願要件として学業成績（累積 GPA）の基準が設定されています。語学力の向上のみならず、日々の学修を大切にしてください（☎ P.16）。

3 留学先国・地域の事情に関する知識の習得/日本への理解を深める

留学先国・地域に関する現在の社会情勢や過去の歴史、日本との文化的相違、宗教上の禁忌など、最低限の知識を得ておくことは、現地への理解を深めるだけでなく、不要な誤解やトラブルを避けることにもなります。

また、日本の社会や歴史、文化などについても事前に理解を深めておくことが望ましいです。留学先では、現地の人々から、日本について様々な質問をされたり、意見を求められることがあります。

4 留学資金を準備する

留学費用は参加するプログラムの種類や期間によって大きく異なります。まずは、留学に必要な経費を計算してみましょう。留学に必要な費用を準備できるか、家族からの経済的援助や奨学金受給の見込みはあるかなど、留学を実現するための資金計画が立てられているか明確にしておきましょう（☎ P.42～43）。

Step 3

選考試験

1 選考試験に出願する

交換留学や1セメスター認定留学、ハワイ大学マノア校認定留学の制度を利用して留学する場合、学内で行われる選考試験を受験し、合格しなければなりません。選考試験の出願時期は留学プログラムによって異なります。募集開始時にはLiveCampusUにて通知しますので、募集要項を確認し、出願期限までに必要書類を国際交流課へ提出してください（☞ P.18～27、P.28～32）。

※海外短期語学セミナーは、原則として先着順で応募を受付けます。

2 選考試験を受験する

選考試験は書類選考（志願書）、各国語筆記、各国語会話、面接（日本語）試験等により選考を行います（詳細は必ず当該年度の募集要項を確認してください）。選考試験終了後、LiveCampusUを通じて合格結果を発表します。

※英語で学ぶ交換留学及び1セメスター認定留学、ハワイ大学マノア校認定留学選考試験では外国語筆記試験を行いません。
※認定留学、休学中の留学については学内の選考試験を行いません。ただし、外国政府や民間奨学金団体等による奨学制度を利用する場合は、当該外国政府、団体等による選考試験を受験してください。詳細は、各自で確認してください。

Step 4

留学手続き

1 留学先大学へ入学手続きをする

① 交換留学・1セメスター認定留学・ハワイ大学マノア校認定留学・海外短期語学セミナーの場合

国際交流課からの案内に基づき、派遣先大学の入学手続きを行います。所定の期日までに必要書類を準備してください。また、派遣学生を対象とするガイダンスを開催しますので、必ず出席してください。

② 認定留学・休学中の留学の場合

各自で留学先大学等への入学申請を行います。直接、留学先大学等へ申請することもできますし、留学斡旋業者を通じて申請する方法もあります。

※国際交流課では留学斡旋業者を紹介していません。

2 学内手続きをする

留学に伴う学籍異動や履修に関する手続き、留学奨励金の申請など所定の手続きを行います。必ず期日までに所定の手続きを完了してください（☞ P.47）。

Step 5

渡航準備

留学先から受入許可を得たら、本学への諸手続きと並行して、必要に応じて、ビザ取得、航空券購入、海外旅行傷害保険への加入、留学生活に必要な物品の購入など渡航に向けて様々な準備が必要です。出発直前に慌てないよう、余裕をもって計画的に準備しましょう（☞ P.44～46）。

また、留学先国・地域が定めるパスポート残存期間を確認し、パスポートの新規申請または更新の手続きを早めに行っておくとよいでしょう。

※海外短期語学セミナーは、国際交流課にて航空券購入、海外旅行傷害保険加入等の手続きを代行します。

Step 6

出発

留学先大学へは、入学許可書等に示された所定の入学手続き期間に間に合うように出発しましょう。また、渡航の際には、安全を最優先に考え、極端に乗り継ぎ回数の多い経路や深夜に現地空港へ到着する航空便はできるだけ避けるようにしてください。

※海外短期語学セミナーは、参加者全員が同一便で渡航します。

短期留学制度 ※募集要項は、LiveCampusUにてお知らせします。

海外短期語学セミナー

本学では語学力の向上とともに、各国の歴史や文化に触れ、国際的な視野と教養を高めることを目的とし、また、長期留学へのステップとして、以下の各国で夏季休暇・春季休暇を利用して海外短期語学セミナー（以下「セミナー」という。）を実施しています。

セミナー参加者で所定の手続きを済ませた者には、留学先大学での学修成果に応じて、一定の単位が認定されます。

1 プログラム概要

夏期海外短期語学セミナー | 実施期間：8月上旬～8月下旬（4週間程度） | 募集人数：20名程度

言語	プログラム名称	留学先大学	参加要件	大学 HP	プログラム紹介
英語	カナダセミナー	トンプソンリバーズ大学	全学年		P.14
英語	イギリスセミナー	エクセター大学	全学年 以下の英語能力を有する者 IELTS：3.0以上6.5以下 TOEIC：400点以上800点以下 （カレッジTOEIC可） TOEFL ITP：400点以上577点以下 TOEFL IBT：32点以上 90点以下		P.14
韓国語	韓国セミナー	中央大学校	全学年 ※韓国語履修者又は履修済の者		P.14

春期海外短期語学セミナー | 実施期間：2月上旬～3月中旬（4週間程度） | 募集人数：20名程度

言語	プログラム名称	留学先大学	参加要件	大学 HP	プログラム紹介
英語	カナダセミナー	クイーンズ大学	全学年		P.15
英語	オーストラリアセミナー	クイーンズランド大学	全学年		P.15
フランス語	フランスセミナー	オルレアン大学	全学年 ※フランス語履修者又は履修済の者		P.15

※年度や人数により、実施しない場合があります。

※セミナーによっては、授業以外の観光、アクティビティにかかる費用が別途発生する場合があります。

※英語圏以外のセミナー参加は、当該言語を履修中もしくは履修済であることが条件です。

※英語圏のセミナー参加者は自分自身でセミナー参加前後の語学力を知るためにも、出発前および帰国後開催のTOEFL-ITPまたは出願時の英語能力試験を受験することを推奨します。

※実施時期、費用等は諸々の事情により変更します。

※プログラムの詳細については、必ず当該年度の募集要項にて確認してください。

その他、中国・ドイツなどを希望する場合は、国際交流課にご相談ください。

2 スケジュール

夏期セミナーは4月、春期セミナーは9月に募集ガイダンスおよび学生募集を行います。参加申込は原則として先着順で決定します。また、参加学生は出発までにガイダンスおよび結団式を行いますので必ず出席してください。詳細は、LiveCampusUにてお知らせします。

	2025												2026		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
夏期セミナー	募集ガイダンス (4月上旬)	学内募集 (4月中旬～下旬)	第1回ガイダンス (5月下旬)	第2回ガイダンス (6月下旬)	結団式 (7月上旬～中旬)	留学期間 (8月上旬～下旬) ※プログラムにより異なります									
春期セミナー						学内募集 (9月下旬)	募集ガイダンス (9月中旬)	第1回ガイダンス (11月上旬)	第2回ガイダンス (12月中旬)	結団式 (1月下旬～2月上旬)	留学期間 (2月上旬～3月中旬) ※プログラムにより異なります				

※上記のスケジュールは変更となることがあります。詳細は、必ず当該年度の募集要項にて確認してください。
※費用の支払い時期は第2回ガイダンス～結団式の間を目安に案内します。

3 単位認定

本人の申請に基づき、セミナーの学修成果は以下の通り認定されます。ただし、留学先大学での成績が本学の単位認定基準に達していない場合、単位は認定されません。詳細は、所属校舎教務課へ確認してください。

学部	科目区分等	認定の方法
法学部 経済学部 経営学部 現代中国学部 国際コミュニケーション学部 文学部 地域政策学部	共通教育科目	海外セミナーⅠ 海外セミナーⅡ 海外セミナーⅢ 海外セミナーⅣ } 本人の申請に基づき、 左のいずれか2単位を 認定する。(各2単位)
短期大学部	自由選択科目	海外研修Ⅰおよび海外研修Ⅱ (計4単位)

※認定単位は履修制限単位には含めません。単位認定された場合、翌学期の成績表に「N」で表記されます。
※卒業年次生が春期セミナーに参加した場合の単位認定はありません。
※複数のセミナーに参加する場合は2回を限度として認定します(修得年度はセミナー参加年度です)。
※大学院生は、セミナーに参加可能ですが、単位は認定されません。
※外国籍学生または外国人留学生が参加を希望する場合、上記の条件に加えて出身国・地域により個別の条件が必要となることがあります。

4 海外留学奨励金

セミナーに参加し、所定のプログラムを修了した学生には、愛知大学後援会から「後援会海外短期語学セミナー奨励金」として一律2万円が給付されます(後援会費納入者のみを対象とします。ただし、在学期間中一人1回限り)。(P.43)

カナダ



トンプソンリバーズ大学

Thompson Rivers University

カナダ ブリティッシュ・コロンビア州カムループス市

<https://www.tru.ca/>



大学紹介

1970年創立の公立総合大学。カナダ西海岸のブリティッシュ・コロンビア州中南部の自然に恵まれた観光都市・カムループス市に位置する。ビジネス、法学、教育、文学、芸術など9学部を有し、世界90カ国以上から集まる約3,000名以上の留学生を含む14,000名の学生が学んでいる。

プログラム費用 (2024年度実績)

約80万円

※プログラム費用には、留学先大学授業料、ホームステイ費用、現地空港からホームステイ先までの送迎費用、渡航関係費用が含まれている。

プログラム概要

トンプソンリバーズ大学が主催する Language and Culture Program に参加する。基礎的な英語4技能(話す・聴く・読む・書く)の習得、語彙力、文法正確性の向上など様々な語学要素を学ぶほか、Sustainability、Global Citizenship、Study Skills など複数の科目から関心分野を学ぶ講座やカヤック体験、屋内ロッククライミングなどのアクティビティも豊富に用意されている。セミナー期間中はホームステイを通じてカナダの日常生活を体験できる。

滞在方法 ホームステイ

イギリス

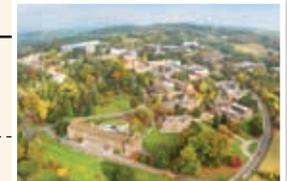


エクセター大学

University of Exeter

イギリス デヴォン州 エクセター市

<https://www.exeter.ac.uk/>



大学紹介

温暖な気候で自然に恵まれたイングランド南西部のエクセター市に位置する。ロンドンから南西に250キロ、電車で約2時間の距離にある。1955年創立の比較的新しい大学であるが、イギリス国内最高峰の研究型大学で構成されるラッセルグループの加盟校であり、国内外で高い評価を受けている。

プログラム費用 (2019年度実績)

約60万円

※プログラム費用には、留学先大学授業料、ホームステイ費用、現地空港からホームステイ先までの送迎費用、渡航関係費用が含まれている。

プログラム概要

エクセター大学付属英語学校 (INTO University of Exeter) が主催するサマーコースに参加する。参加者は英語能力に基づきクラス分けが行われ、世界各国の留学生と共に授業を受ける。授業では、イギリスの社会や文化を学びながら、英語の様々なスキル向上を目指す。セミナー期間中はホームステイを通じてイギリスの日常生活を体験できる。

滞在方法 ホームステイ又は学生寮

韓国



中央大学校

Chung-Ang University

大韓民国ソウル特別市/京畿道安城市

<https://www.cau.ac.kr/>



大学紹介

人文、社会科学、経済経営、芸術、ソフトウェア等15学部を有し、約32,000人の学生がソウルキャンパスと安城キャンパスで学んでいる。映画演劇学科が有名で、多くの有名俳優を輩出していることでも知られる。ソウルキャンパスは市内南部の銅雀区黒石洞に位置し、こじんまりとした落ち着いた雰囲気。大学周辺は住宅街だが、地下鉄を利用すればカンナム (江南) などの人気エリアへのアクセスも良い。

プログラム費用 (2024年度実績)

約40万円

※プログラム費用には、授業料、宿舎費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代が含まれている。

プログラム概要

中央大学校ソウルキャンパスで行われる CAU インターナショナルサマープログラム (ISP) に参加する。参加者は韓国語能力に基づき初級～上級にクラス分けが行われ、世界各国の留学生とともに授業を受ける。授業では韓国語の4技能(話す・聴く・読む・書く)のスキル向上を目指すほか、名所旧跡の見学や K-Pop ダンスレッスンなどのアクティビティも用意されている。セミナー期間中はキャンパス内の学生寮に滞在する。

滞在方法 学生寮

カナダ



クイーンズ大学 Queen's University

カナダ オンタリオ州 キングストン市

<https://www.queensu.ca/>

大学紹介

1841年創立。カナダ東部の大都市モントリオールとトロントのほぼ中間地点に位置するオンタリオ州キングストン市に位置する。文理学部、法学部、経営学部、教育学部などを有し、約28,000名の学生が学んでいる。カナダを代表する名門大学のひとつとして高い評価を得ており、カナダの研究型大学が構成するU15のメンバー校でもある。

プログラム費用 (2024年度実績)

約86万円

※プログラム費用には、留学先大学授業料、2回の週末1泊2泊小旅行（トロントとナイアガラの滝、オタワとモントリオール）、ホームステイ費用、現地空港から大学までの送迎バス費用、渡航関係費用等が含まれている。

プログラム概要

クイーンズ大学付属英語学校（School of English）が主催するCanadian English Experience programに参加する。カナダの文化を英語学習に積極的に取り入れつつ、とくにリスニングとスピーキングなどコミュニケーション力の向上を目的とするプログラム。また、クロスカントリー体験やアイスホッケー観戦など様々なアクティビティも行われる。セミナー期間中はホームステイを通じてカナダの日常生活を体験できる。

滞在方法 ホームステイ

オーストラリア



クイーンズランド大学 The University of Queensland

オーストラリア クイーンズランド州 ブリスベン市

<https://www.uq.edu.au/>

大学紹介

オーストラリア東海岸のクイーンズランド州ブリスベン市に位置する。1909年創立の州内最古の総合大学。ノーベル賞受賞者も輩出しており、Group of 8と呼ばれるオーストラリア最高峰8大学のひとつ。緑豊かで広大なキャンパスはオーストラリアで最も美しいキャンパスに選ばれたこともある。

プログラム費用 (2024年度実績)

約75万円

※プログラム費用には、留学先大学授業料、ホームステイ費用、現地空港からホームステイ先までの送迎費用、渡航関係費用が含まれている。

プログラム概要

クイーンズランド大学付属英語学校（ICTE-UQ）が主催するスプリングコースに参加する。参加者はプレイメントテストに基づきクラス分けが行われる。英語の4技能（話す・聴く・読む・書く）をバランスよく含んだ授業構成となっている。また、オーストラリアの歴史や文化に触れるアクティビティも行われる。セミナー期間中は地元家庭にホームステイし、日常的なオーストラリアの生活を体験することができる。

滞在方法 ホームステイ

フランス



オルレアン大学 Université d'Orléans

フランス共和国 ロワレ県オルレアン市

<https://www.univ-orleans.fr/>

大学紹介

ジャンヌダルクが救った町として知られるフランス中部の都市・オルレアン市に位置する。1306年創立の中世大学を起源とするフランスで5番目に古い大学。フランス革命後に閉鎖されたが、1960年代に再興した。法律経済経営学部、文学言語人文科学部、理学部等があり、約2万人の学生が学んでいる。

プログラム費用 (2019年度実績)

約36万円

※プログラム費用には、留学先大学授業料、週末1泊2泊小旅行（モンサンミッシェル）、現地空港から大学までの送迎バス費用、渡航関係費用が含まれている。

※別途ホームステイ費用約6万円（1EUR 127円で換算）は現地で支払う。

プログラム概要

本学学生を対象とするオリジナルプログラムに参加する。会話中心で総合的なフランス語が学べる授業構成となっており、フランスやヨーロッパの地理、歴史、文化などを学ぶ講座もある。週末にはエクスカッションとして世界遺産・モンサンミッシェルなどを訪れる。セミナー期間中は地元家庭にホームステイし、日常的なフランスの生活を体験することができる。

滞在方法 ホームステイ

中・長期留学制度

本学では在学中に中・長期留学（1セメスター以上の留学）できる制度を設けています。この制度には、**交換留学**と**認定留学**があります。いずれも留学期間が在学期間に算入されるほか、留学先で修得した単位が所定の手続きに基づき、一定の条件の下で本学の修得単位として認定されます。

なお、学籍の取扱いや履修、単位認定等の詳細については、必ず所属校舎教務課（名古屋キャンパス・車道キャンパス所属の大学院生は大学院事務課）へ確認してください。

1 留学の種別

(1) 交換留学 (☞ P.18～27)

本学と海外の協定校との交流協定に基づく留学制度。

(2) 認定留学 (☞ P.28～33)

学士の称号または学位の授与権を有する外国の大学やそれに相当する機関において研究または正規の授業を受けることを希望する学生が所定の手続きを行い、所属する学部教授会・大学院研究委員会において許可されれば、本学に在学したまま留学することができる制度。

また、上記のほか、認定留学制度の一環として、特定の大学で学ぶ「1セメスター認定留学」、「ハワイ大学マノア校認定留学」を実施しており、英語を中心に学ぶプログラムや英語学習に加えて専門科目を学ぶことができるプログラム等が用意されています。

2 留学の出願資格・条件

交換留学または認定留学への出願にあたっては、次の(1)～(3)の全ての条件を満たすことが必要となります。

(1) 「学生の外国留学に関する規程」第3条「留学の出願資格」に該当する者。

①学部（短期大学部を含む。）学生については、下表に定める要件を満たす者。

②大学院（専門職大学院を含む。）学生については、大学院に半年以上在学している者。

③①にかかわらず、特別の事情があると教授会又は国際交流委員会が認めた場合、出願することができる。

(2) 心身共に健康で留学期間中、学業に専念でき、かつ留学期間終了後、本学において学業を継続、または本学の学位を取得する見込みである者。

(3) 留学中の本学への学費並びに留学に伴う経費を確実に支払うことができる者。

※上記の出願資格(1)③による出願を希望する者は、事前に個別の出願資格審査を行います。資格審査において、出願が認められた者に限り出願を許可します。

※外国人留学生入学試験により入学した者であって、母語の国・地域への交換留学を希望する者は、別途要件が異なります。出願前に必ず国際交流課へ確認してください。

留学の出願資格（学部）【別表1】（2018年度以降入学生）

学部	法学部／経済学部／経営学部／現代中国学部／国際コミュニケーション学部／文学部／地域政策学部／短期大学部			
学年	1年次(短期大学部1年次を含む)	2年次(短期大学部2年次を含む)	3年次	4年次以上
交換留学	学部に半年以上在学し、かつ前の学期までに卒業に必要な授業科目を18単位以上修得した者	前の学年までに卒業に必要な授業科目を36単位以上修得した者	前の学年までに卒業に必要な授業科目を71単位以上修得した者 ただし、3年次編入学生については、学部に半年以上在学し、かつ前の学期までに卒業に必要な授業科目を18単位以上修得（編入学時に認定された単位は除く）した者	前の学年までに卒業に必要な授業科目を100単位以上修得した者 ただし、3年次編入学生については、前の学年までに卒業に必要な授業科目を36単位以上修得（編入学時に認定された単位は除く）した者
認定留学	学部に半年以上在学し、前の学期までに卒業に必要な授業科目を11単位以上修得した者	前の学年までに卒業に必要な授業科目を22単位以上修得した者	前の学年までに卒業に必要な授業科目を56単位以上修得した者 ただし、3年次編入学生については、学部に半年以上在学し、かつ前の学期までに卒業に必要な授業科目を11単位以上修得（編入学時に認定された単位は除く）した者	前の学年までに卒業に必要な授業科目を80単位以上修得した者

※2017年度以前の入学生は、「学生の外国留学に関する規程」別表2を参照。

3 留学の期間

2年を限度とし、1年を修業年限に算入することができます。

4 留学の始期および終期

留学の始期は9月16日または4月1日、終期は9月15日または3月31日とし、これらの日付の前後に出国または帰国した場合でもいずれかの日付に読み替えるものとします。

5 留学手続き

所定の「留学願」及びその他の必要書類を添えて以下の通り提出してください（☞ P.47）。

(1) 提出期限

秋学期から留学を希望する場合 当該年度の6月30日まで

春学期から留学を希望する場合 前年度の1月31日まで

(2) 提出先

所属校舎教務課（名古屋キャンパス・車道キャンパス所属の大学院生は大学院事務課）

6 単位の認定

留学期間中に留学先の大学で修得した単位は、所属する学部教授会・大学院研究科委員会の議を経て、学部にあつては30単位、短期大学部にあつては15単位、大学院にあつては10単位、専門職大学院にあつては30単位を上限として単位認定されます。ただし、すでに他大学等で修得した単位を本学の単位として認定されている場合、これとの合算で上記の単位数が上限となります。

なお、単位の認定は、留学先大学での修得科目のうち、本人からの申請のあった科目ごとに講義内容、授業時間数を確認し、留学期間中のセメスターまでに配当された本学授業科目に該当する場合に認定されます。

**7 通年開講科目の
継続履修**

秋学期から1年間または半年間留学する者で、留学前の春学期に履修した通年の授業科目を帰国後継続して履修することを希望する場合、所定の手続きを経て、帰国後に引き続き履修することができます。継続履修を希望する場合は、担当教員に留学前と帰国後に継続履修する旨を必ず伝えてください。継続履修により修得した単位は、帰国した年度に履修したものとみなします。

なお、以下に該当する場合には、留学前の履修が無効となることがあります。

- (1) 当該科目が不開講のとき
- (2) 当該科目の担当者が変更となり、かつ新たな担当者が指導できないとき
- (3) 授業時間割上、継続履修科目が他の履修科目と重複したとき
- (4) その他、やむを得ない事由があるとき

8 特定の科目の履修

学部における特定の科目については、以下の定めによります。

- (1) 通年開講科目の「卒業論文」及び「卒業研究」については、指導教員が認めた場合、所定の手続きを経て秋学期の履修により単位を修得することができます。
- (2) 「専門演習」「演習」の履修時期については、留学前に必ず所属校舎教務課に相談するようにしてください。

9 留学許可の取消

留学の事由が消滅したとき、または特別の事由により留学を継続することが不可能となったときは、所属する学部教授会・大学院研究科委員会の議を経て、留学の許可を取り消すことがあります。

交換留学 ※募集要項は、LiveCampusUにてお知らせします。

交換留学制度は、本学と海外の学術交流協定校との交流協定に基づく留学制度です。選考のうえ選ばれた学生は本学に在学したまま留学でき、留学先の大学で修得した単位は、所属する学部教授会・大学院研究科委員会の議を経て所定の上限まで単位認定されます。

また、この制度により留学する場合、本学の学費は全額納入しなければなりません^が、派遣先大学の学費等が免除されます。さらに本学から1学期につき一律20万円、2学期40万円を上限として「交換留学奨励金」が支給されます（ただし、日本学生支援機構海外留学支援制度（協定派遣）奨学金採用決定者は上記奨励金との併給はできません）。（☞ P.42～43）

1 交換留学生としての心構え

交換留学生は、愛知大学の代表として、大学が推薦し本学協定校に派遣するものです。派遣にあたっては語学力や学業成績だけでなく、学習意欲や、渡航後の日常生活などにおいても本学の代表としての自覚を持ち行動することが求められます。現地での学習内容は語学のみにとどまらず、協定校において学部の授業を受講し専門知識を深める機会も得られますが、長期間にわたり海外で生活しながら、継続して積極的に学習に励む必要があります。出願にあたっては、留学目的や学習目標、卒業後の将来設計など、自身でしっかりと考え、明確にしたうえで検討するようにしてください。

2 選考試験

交換留学制度により留学を希望する場合、学内で行われる選考試験を受験しなければなりません。試験結果に基づき、学内関係機関での議を経て、派遣学生を決定します。なお、試験科目は右記のとおりです。
※詳細は、必ず当該年度の募集要項にて確認してください。

試験科目

- ①書類審査（志願書・志願理由書）
- ②各国語筆記試験（英語で学ぶ交換留学、及び東南アジアで学ぶ交換留学（ベトナム、マレーシア）を除く）
- ③各国語会話
- ④面接（日本語）

3 派遣先大学

派遣先国・地域	留学先大学名	留学始期	留学期間	大学 HP	プログラム紹介
中国	南開大学	春学期・秋学期	1年間		P.21
	北京語言大学	春学期・秋学期	1年間		P.21
	北京第二外国語学院	春学期・秋学期	1年間		P.21
	上海外国語大学	春学期・秋学期	1年間		P.21
	東南大学	春学期・秋学期	原則として1年間。1 Semester（春学期または秋学期）も可		P.22
	東北師範大学	春学期・秋学期	原則として1年間。1 Semester（春学期または秋学期）も可		P.22
	南通大学	春学期・秋学期	1年間		P.22
	廈門大学	春学期・秋学期	1年間		P.22
	中国国家教育部が推薦する大学	秋学期のみ	1年間		P.23

派遣先国・地域	留学先大学名	留学始期	留学期間	大学 HP	プログラム紹介	
台湾	国立台湾師範大学	春学期・秋学期	原則として1年間。1 Semester (春学期または秋学期) も可		P.23	
	東呉大学	春学期・秋学期	1年間		P.23	
	輔仁大学	春学期・秋学期	原則として1年間。1 Semester (春学期または秋学期) も可		P.23	
韓国	中央大学校	春学期のみ	原則として1年間。1 Semester (春学期のみ) も可		P.24	
	建国大学校	春学期のみ	原則として1年間。1 Semester (春学期のみ) も可		P.24	
英語で学ぶ交換留学	アメリカ	トリード大学	秋学期のみ	原則として1年間。1 Semester (秋学期のみ) も可		P.24
		ハワイ大学コミュニティカレッジ	秋学期のみ	原則として1年間。1 Semester (秋学期のみ) も可		P.24
		サウスイーストミズーリ州立大学	秋学期のみ	原則として1年間。1 Semester (秋学期のみ) も可		P.25
	カナダ	レジャイナ大学	秋学期のみ	原則として1年間。1 Semester (秋学期のみ) も可		P.25
	リトアニア	ミーコラス・ロメリス大学	秋学期のみ	原則として1年間。1 Semester (秋学期のみ) も可		P.25
東南アジアで学ぶ交換留学	ベトナム	貿易大学	秋学期のみ	原則として1年間。1 Semester (秋学期のみ) も可		P.25
	マレーシア	マラヤ大学	秋学期のみ	原則として1年間。1 Semester (秋学期のみ) も可		P.26
	タイ	ナレスワン大学 ^{※1}	春学期のみ	1年間		P.27
		シンラパコーン大学	春学期のみ	1年間		P.27
フランス	オルレアン大学	秋学期のみ	原則として1年間。1 Semester (秋学期のみ) も可		P.26	
	パリ・シテ大学	秋学期のみ	原則として1年間。1 Semester (秋学期のみ) も可		P.26	
ドイツ	ブレーメン経済工科大学 ^{※2}	春学期のみ	原則として1年間。1 Semester (春学期のみ) も可		P.26	

※1 ナレスワン大学は5月～6月に大学付属語学センターにて準備コース（英語）を受講することができます。

※2 ブレーメン経済工科大学の留学始期は、原則として春学期のみとしますが、1 Semester（秋学期のみ）も可とする場合があります。詳細は、必ず当該年度の募集要項にて確認してください。



交換留学派遣先大学

中国

南開大学

Nankai University

中国 天津市

<https://www.nankai.edu.cn/>



華北地区の経済・貿易中心地である天津市に位置する重点総合大学。周恩来元首相の母校として有名。1980年に本学との間で日中初の大学間協定を締結以来、教育・研究両面で様々な交流を重ねており、キャンパス内に交流拠点として「南開愛大会館」が設置されている。

募集概要

募集時期	秋学期（9月、1月）※1月募集は秋出発のみ
開始時期	次年度春学期または秋学期
留学期間	1年間
募集人員	2名
語学条件	—
備考	中国籍学生は出願不可。また、日本と中国の重国籍者や日本国籍帰化者は別途出願の条件等が課される場合がある（要事前相談）。

留学費用

授業料	免除	宿舍費	免除
-----	----	-----	----

※学費及び宿舍費免除、奨学金給付。ただし、学費については、渡航前にいったん南開大学へ授業料を支払う必要があります。渡航後、現地に授業料相当分の奨学金が支給されます。

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

北京語言大学

Beijing Language and Culture University

中国 北京市

<https://www.blcu.edu.cn/>



北京市北部の文教エリアに位置する。1962年に外国留学生高等予備校として創立。その後、北京語言学院、北京語言文化大学への名称変更を経て2002年に現在の名称となった。中国で唯一、留学生への中国語や中国文化教育を主な目的として設立された国際型大学。世界各国から留学生を受入れており、「小さな国連」とも呼ばれている。

募集概要

募集時期	秋学期（9月、1月）※1月募集は秋出発のみ
開始時期	次年度春学期または秋学期
留学期間	1年間
募集人員	2名
語学条件	—

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

北京第二外国語学院

Beijing International Studies University

中国 北京市

<https://www.bisu.edu.cn/>



北京市東部に位置し、ビジネス中心エリアや副都心（通州区）に隣接している。外国語と観光分野の学部にて特色があり、外国語分野では日本語、英語をはじめ26言語の専攻を有する。最寄りの伝媒大学駅から地下鉄を利用すれば王府井、西単など繁華街へのアクセスも良い。

募集概要

募集時期	秋学期（9月、1月）※1月募集は秋出発のみ
開始時期	次年度春学期または秋学期
留学期間	1年間
募集人員	6名
語学条件	—
備考	中国籍学生は出願不可。また、日本と中国の重国籍者や日本国籍帰化者は別途出願の条件等が課される場合がある（要事前相談）。

留学費用

授業料	免除	宿舍費	免除
-----	----	-----	----

※募集人員6名のうち、3名は学費及び宿泊費免除。奨学金給付。その他3名は学費及び宿泊費免除。

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

上海外国語大学

Shanghai International Studies University

中国 上海市

<https://www.shisu.edu.cn/>



1949年に新中国で最初に設立された外国語高等教育機関。1956年に上海外国語学院と改称し、1994年に現在の名称となった。外国語のほか、国際貿易や国際関係などの学部も有する重点大学。キャンパスは上海市北部の虹口と東郊の松江にあり、留学生の多くは魯迅公園近隣の虹口キャンパスで学んでいる。

募集概要

募集時期	秋学期（9月、1月）※1月募集は秋出発のみ
開始時期	次年度春学期または秋学期
留学期間	1年間
募集人員	4名
語学条件	—

留学費用

授業料	免除	宿舍費	免除または自己負担
-----	----	-----	-----------

※募集人員4名のうち、2名は学費及び宿舍費免除、奨学金給付。2名は学費免除のみ。

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。



交換留学派遣先大学

東南大学

Southeast University

中国 江蘇省南京市

<https://www.seu.edu.cn/>



名古屋市の姉妹都市・南京市に位置する。1902年に創立した三江師範学堂を源としている。その後、国立中央大学、南京工学院へ名称変更し、1988年に現在の名称となった。理工学系学部中心の学部構成から文系学部の教育・研究も重視する華東地域有数の重点総合大学に発展。

募集概要

募集時期	秋学期(9月、1月) ※1月募集は秋出発のみ
開始時期	次年度春学期または秋学期
留学期間	原則として1年間。1セメスターも可。
募集人員	4名
語学条件	—
備考	中国籍学生は出願不可。また、日本と中国の重国籍者や日本国籍帰化者は別途出願の条件等が課される場合がある(要事前相談)。

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

東北師範大学

Northeast Normal University

中国 吉林省長春市

<https://www.nenu.edu.cn/>



東北地区を代表する自動車工業都市である長春市に位置する。1946年に東北大学として設立し、1950年に現在の名称となった。教員養成をはじめ、教育学、歴史学、細胞生物学、生態学などの領域でも高い評価を得ている東北地区屈指の重点総合大学。

募集概要

募集時期	秋学期(9月、1月) ※1月募集は秋出発のみ
開始時期	次年度春学期または秋学期
留学期間	原則として1年間。1セメスターも可。
募集人員	2名
語学条件	—
備考	・中国籍学生は出願不可。また、日本と中国の重国籍者や日本国籍帰化者は別途出願の条件等が課される場合がある(要事前相談)。 ・累積 GPA3.0 以上

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

南通大学

Nangtong University

中国 江蘇省南通市

<https://www.ntu.edu.cn/>



上海から高速鉄道で1時間半ほどの距離にある、豊橋市の姉妹都市・南通市に位置する。1912年に創立した南通医学専門学校と南通紡績専門学校を前身とし、2004年に南通医学院、南通工学院、南通師範学院の合併により南通大学となった。20学部102専攻を有する総合大学。

募集概要

募集時期	秋学期(9月、1月) ※1月募集は秋出発のみ
開始時期	次年度春学期または秋学期
留学期間	1年間
募集人員	2名
語学条件	HSK 4級以上

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

廈門大学

Xiamen University

中国 福建省廈門市

<https://www.xmu.edu.cn/>



東南沿海部の主要港湾都市である廈門市に位置する。1921年、著名な華僑実業家・陳嘉庚により設立。30学部を有する重点総合大学。人文社会科学分野での研究に強く、とくに南洋研究、台湾研究等の領域では国内屈指の実力を有している。また、廈門島にあるメインキャンパスは中国でも最も美しいキャンパスの一つとも称されている。

募集概要

募集時期	秋学期(9月、1月) ※1月募集は秋出発のみ
開始時期	次年度春学期または秋学期
留学期間	1年間
募集人員	2名
語学条件	—
備考	中国籍学生は出願不可。また、日本と中国の重国籍者や日本国籍帰化者は別途出願の条件等が課される場合がある(要事前相談)。

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

募集概要は特に記載がない場合、2025年度募集要項に基づいています。詳細は、必ず当該年度の募集要項にて確認してください。

中国国家教育部が推薦する大学

中国教育部から本学へ配分された「中国政府奨学金」の推薦枠に基づき募集を行う。本学協定校以外の中国の大学も留学先として選択することができる。留学先は、選考試験合格後に、所定のリストの中から自分で選択する。過去の採用実績校には、北京師範大学、首都師範大学、復旦大学、上海師範大学、浙江大学、蘇州大学などがある。

募集概要

募集時期	秋学期(1月)
開始時期	次年度秋学期
留学期間	1年間 秋出発のみ
募集人員	2名
語学条件	HSK 3級180点以上 (詳細は募集要項で確認してください)
備考	・中国籍学生は出願不可。また、日本と中国の重国籍者や日本国籍帰化者は別途出願の条件等が課される場合がある(要事前相談)。 ・累積 GPA3.0 以上

留学費用

授業料	免除	宿舍費	免除
-----	----	-----	----

※学費及び宿舍費免除、奨学金給付。

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

台湾

国立台湾師範大学

National Taiwan Normal University

台湾 台北市

<https://www.ntnu.edu.tw/>



日本統治時代の台北高等学校を前身とし、1946年に台湾省立師範学院として創立。1967年に国立台湾師範大学と改称された。教育学部、文学部、理学部など9学部を有する台湾屈指の総合大学。また、同校が設置する「国語教学センター」は台湾で最も有名で、最大規模を誇り、中国語教育では世界的に高く評価されている。キャンパスは市街地にあり、観光地として有名な永康街や師大夜市へも徒歩圏内。

募集概要

募集時期	秋学期(9月、1月) ※1月募集は秋出発のみ
開始時期	次年度春学期または秋学期
留学期間	原則として1年間。1セメスターも可。
募集人員	2名
語学条件	—

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

東呉大学

Soochow University

台湾 台北市

<https://www.scu.edu.tw/>



1900年、中国で最初の西洋式大学として江蘇省蘇州市で設立され、国共内戦後、1954年に台湾で再興された台湾最初の私立大学。法学部、人文社会学部、商学部、理学部、ビッグデータ管理学部の6学部を有する台湾有数の私立総合大学。メインキャンパスは台北市北部の故宮博物院近くにある。

募集概要

募集時期	秋学期(9月、1月) ※1月募集は秋出発のみ
開始時期	次年度春学期または秋学期
留学期間	1年間
募集人員	2名
語学条件	—

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

輔仁大学

Fu Jen Catholic University

台湾 新北市

<https://www.fju.edu.tw/>



台北市に隣接する新北市に位置する。1925年、北京で設立され、国共内戦後の1961年に台湾で再興されたローマ教皇庁直属のカトリック系私立大学。文学、法学、社会科学、理工、医学など12学部を有する台湾最難関私立総合大学のひとつ。キャンパスは MRT 輔大駅に近く、台北市中心部へのアクセスもよい。

募集概要

募集時期	秋学期(9月、1月) ※1月募集は秋出発のみ
開始時期	次年度春学期または秋学期
留学期間	原則として1年間。1セメスターも可。
募集人員	2名
語学条件	—

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

交換留学派遣先大学

韓国

中央大学校

Chung-Ang University

大韓民国 ソウル特別市／京畿道安城市
<https://www.cau.ac.kr/>



人文、社会科学、経済経営、芸術、ソフトウェア等15学部を有し、約32,000人の学生がソウルキャンパスと安城キャンパスで学んでいる。映画演劇学科が有名で、多くの有名俳優を輩出していることでも知られる。ソウルキャンパスは市内南部の銅雀区黒石洞に位置し、ごんまりとして落ち着いた雰囲気。大学周辺は住宅街だが、地下鉄を利用すればカンナム（江南）などの人気エリアへのアクセスも良い。

募集概要

募集時期	秋学期（9月）
開始時期	次年度春学期
留学期間	原則として1年間。1 Semester（春学期のみ）も可。※秋学期のみは不可
募集人員	2名
語学条件	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・累積 GPA1.5以上 ・留学先では主に韓国語または英語で開講される学部科目を履修する。 ・現地にて韓国の国民健康保険に加入必要。

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

建国大学校

Konkuk University

大韓民国 ソウル特別市／忠清北道忠州市
<https://www.konkuk.ac.kr/>



教養、社会科学、芸術デザイン、生命科学、医学等22学部を有し、ソウルキャンパスと忠州キャンパスで約25,000人の学生が学んでいる。ソウルキャンパスは市内東部の広津区華陽洞に位置し、広大なキャンパスには人工湖や森林があり、自然環境が豊かで閑静な雰囲気。大学周辺には繁華街や飲食店街があるほか、最寄りの建大入口駅から地下鉄を利用すれば明洞やカンナム（江南）へのアクセスも良い。

募集概要

募集時期	秋学期（9月）
開始時期	次年度春学期
留学期間	原則として1年間。1 Semester（春学期のみ）も可。※秋学期のみは不可
募集人員	2名
語学条件	—
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・留学先では主に韓国語または英語で開講される学部科目を履修する。 ・現地にて韓国の国民健康保険に加入必要。

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

アメリカ

トリード大学

The University of Toledo

アメリカ合衆国 オハイオ州トリード市
<https://www.utoledo.edu/>



豊橋市の姉妹都市・オハイオ州トリード市に位置する。1872年創立の州立総合大学。文学・芸術、法学、経営、芸術、工学、保健福祉、薬学、医学等の学部を有し、約19,000人の学生が学んでいる。本学とは2007年に学術・教育交流協定を締結後、交換留学をはじめ、学生訪問団の受入れなど多様な交流が行われている。

募集概要

募集時期	秋学期（10月）
開始時期	次年度秋学期
留学期間	原則として1年間。1 Semester（秋学期のみ）も可。※春学期のみは不可
募集人員	2名
語学条件	TOEFL-iBT 71点以上
備考	累積 GPA2.5以上

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

ハワイ大学コミュニティカレッジ

University of Hawai'i Community Colleges

アメリカ合衆国 ハワイ州
<https://uhcc.hawaii.edu/>



ハワイ大学機構に属する7つのコミュニティカレッジ（ハワイ、ホノルル、カピオラニ、カウアイ、リーワード、マウイ、ウィンドワード）から構成されている。本学とは2010年に学術・教育交流協定を締結後、交換留学をはじめ、短期大学部ハワイ研修の実施など多様な交流が行われている。

募集概要

募集時期	秋学期（10月）
開始時期	次年度秋学期
留学期間	原則として1年間。1 Semester（秋学期のみ）も可。※春学期のみは不可
募集人員	2名
語学条件	TOEFL-iBT 61点以上
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・累積 GPA2.0以上 ・選考試験合格後、上記カレッジの中から留学先を選択する。

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

募集概要は特に記載がない場合、2025年度募集要項に基づいています。詳細は、必ず当該年度の募集要項にて確認してください。

サウスイーストミズーリ州立大学

Southeast Missouri State University

アメリカ合衆国 ミズーリ州ケープジラード市
<https://semo.edu/>



ミシシッピ川沿いの主要都市であるセントルイスとメンフィスの間にあるミズーリ州南東部の港町ケープジラード市に位置する。1873年創立の州立総合大学で、経営、教育、科学技術、リベラルアーツ等の学部を有し、約12,000名の学生が学んでいる。本学とは30年以上の交流の歴史がある。

募集概要

募集時期	秋学期(10月)
開始時期	次年度秋学期
留学期間	原則として1年間。1セメスター(秋学期のみ)も可。※春学期のみは不可
募集人員	2名
語学条件	TOEFL-ITP 500点以上 TOEFL-iBT 61点以上
備考	・累積 GPA2.0以上

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

カナダ

レジャイナ大学

University of Regina

カナダ サスカチュワン州レジャイナ市
<https://www.uregina.ca/>



1911年に教会により設立された学校を起源とし、1974年に現在の3つの付属機関(Campion College, First Nations University of Canada and Luther College)を持つ4年制公立大学として創立された。学生数約17,000名(内留学生は約4,500名、約100の出身国・地域)。フランス語圏コミュニティが用意されていたり、先住民の研究や教育的配慮が行われていたり、多様性(diversity)をかなり意識した大学となっている。

募集概要

募集時期	秋学期(10月)
開始時期	次年度秋学期
留学期間	原則として1年間。1セメスター(秋学期のみ)も可。※春学期のみは不可
募集人員	3名
語学条件	TOEFL-ITP 500点以上 TOEFL-iBT 61点以上
備考	・累積 GPA2.0以上

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

リトアニア

ミーコラス・ロメリス大学

Mykolas Romeris University

リトアニア共和国 ビリニュス市
<https://www.mruni.eu/en/>



2004年にリトアニアの首都ビリニュス市に設立された国立大学。約15,000人の学生が学ぶ同国最大規模の大学の一つ。大学名となっているミーコラス・ロメリス(1880年-1945年)は、リトアニア国憲法の草案者であり、同大学は法学部に強みを有している。

募集概要

募集時期	秋学期(10月)
開始時期	次年度秋学期
留学期間	原則として1年間。1セメスター(秋学期のみ)も可。※春学期のみは不可
募集人員	2名
語学条件	TOEFL-ITP 500点以上 TOEFL-iBT 61点以上 CEFR B1 level 以上
備考	・累積 GPA2.0 以上 ・CEFR B1 の場合、ミーコラス・ロメリス大学にて履修できる科目に制限がある。

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

ベトナム

貿易大学

Foreign Trade University

ベトナム社会主義共和国
ハノイ市/ホーチミン市
<https://english.ftu.edu.vn/>



ベトナムの経済系大学の中でトップに位置付けられており、国内で最も人気の高い難関大学の一つ。ビジネス外国語学部を有しており、同国で最初に日本語学科を設置した大学でもある。総学生数は約23,000人で、北部の首都ハノイ市に本校キャンパスを構えるほか、南部のホーチミン市にもキャンパスを有している。

募集概要

募集時期	秋学期(10月)
開始時期	次年度秋学期
留学期間	原則として1年間。1セメスター(秋学期のみ)も可。※春学期のみは不可
募集人員	2名
語学条件	TOEFL-ITP 500点以上 TOEFL-iBT 61点以上
備考	・累積 GPA2.0 以上 ・選考試験合格後、ハノイ校、ホーチミン校の中から留学先を選択する。

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

交換留学派遣先大学

マレーシア

マラヤ大学

Universiti Malaysia

マレーシア クアラルンプール市

<https://www.um.edu.my/>



1905年創立のマレーシアで最も長い歴史を持つ国立大学。首都クアラルンプールの南西部に約3kmの広大なキャンパスを有し、約28,000名の学生が学んでいる。マハティール元首相をはじめ、各界で活躍する数多くのリーダーを輩出している。世界大学ランキングではアジアトップクラスにランクされる名実ともにマレーシアを代表する大学。

募集概要

募集時期	秋学期(10月)
開始時期	次年度秋学期
留学期間	原則として1年間。1セメスター(秋学期のみ)も可。※春学期のみは不可
募集人員	4名
語学条件	TOEFL-ITP 500点以上 TOEFL-IBT 61点以上
備考	累積 GPA3.0以上

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

フランス

オルレアン大学

Université d'Orléans

フランス共和国 ロワレ県オルレアン市

<https://www.univ-orleans.fr/>



ジャンヌダルクが救った町として知られるフランス中部の都市・オルレアン市に位置する。1306年創立の中世大学を起源とするフランスで5番目に古い大学。フランス革命後に閉鎖されたが、1960年代に再興した。法律経済経営学部、文学言語人文科学部、理学部等があり、約2万人の学生が学んでいる。

募集概要

募集時期	秋学期(10月)
開始時期	次年度秋学期
留学期間	原則として1年間。1セメスター(秋学期のみ)も可。※春学期のみは不可
募集人員	3名
語学条件	入学手続きまでに DELF:A1 を取得(実用フランス語技能検定3級以上合格が目安)。
備考	現地での受入学部は Institut de français となる。

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

パリ・シテ大学

Université Paris Cité

フランス共和国 パリ市

<https://u-paris.fr/>



12世紀に設立されたパリ大学が1960年13大学に分割して設立されたパリ・ディドロ(第7)大学がパリ・デカルト(第5)大学等と合併して誕生した。2019年の法令によって当初はパリ大学として設立されたが、2022年にパリ・シテ大学に改称。フランス国内で最も有力な国立総合大学。

募集概要

募集時期	秋学期(10月)
開始時期	次年度秋学期
留学期間	原則として1年間。1セメスター(秋学期のみ)も可。※春学期のみは不可
募集人員	2名
語学条件	入学手続きまでに DELF:B2 を取得(実用フランス語技能検定準1級以上合格が目安)。
備考	現地での受入学部は人文・社会学系分野の学部となる。

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

ドイツ

ブレーメン経済工科大学

Hochschule Bremen

ドイツ連邦共和国 ブレーメン市

<https://www.hs-bremen.de/>



グリム童話「ブレーメンの音楽隊」で有名なドイツ北部ブレーメン州の州都・ブレーメン市に位置する。1988年創立の技術系専門大学。経済学と技術研究を中心に実学的な教育が行われており、国際化推進にも積極的に取り組んでいる。

募集概要

募集時期	秋学期(9月)
開始時期	次年度春学期
留学期間	原則として1年間。1セメスター(春学期のみ)も可。
募集人員	3名
語学条件	留学先での手続き等が英語のできる程度の英語力(CEFR A2 level [*])を証明する書類を提出することができる者。 ※英語検定準2級、TOEIC L&R225点以上、TOEFL ITP337点以上等
備考	英語力がCEFR B2 level に満たない場合、履修できる科目が1学期4科目(語学科目2科目、その他科目2科目)程度に制限される。

留学費用

授業料	免除	宿舍費	自己負担
-----	----	-----	------

※上記のほか、査証取得費、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、教材費、予防接種費、日常生活費等が必要となります。

募集概要は特に記載がない場合、2025年度募集要項に基づいています。詳細は、必ず当該年度の募集要項にて確認してください。

1 セメスター認定留学/ハワイ大学マノア校認定留学 ※募集要項は、LiveCampusUにてお知らせします。

本学では、認定留学制度の一環として、特定の大学で学ぶ1セメスター認定留学、ハワイ大学マノア校認定留学を実施しており、英語を中心に学ぶプログラムや英語学習に加えて専門科目を学ぶことができるプログラムが用意されています。いずれのプログラムも派遣にあたっては、選考試験を行っています。留学先で修得した単位は、所属する学部教授会・大学院研究科委員会の議を経て、所定の上限まで単位認定されます。

また、1セメスター認定留学、ハワイ大学マノア校認定留学の参加者は、本学の学費と留学先の学費の双方を負担しなければなりません。本学から1学期につき一律5万円、2学期10万円を上限として「認定留学奨励金」が給付されます（ただし、日本学生支援機構海外留学支援制度（協定派遣）奨学金採用決定者は上記奨励金との併給はできません）。このほか、愛知大学後援会からも「後援会認定留学奨励金」*として一律5万円が給付されます（ただし、在学期間中一人1回限り）。

※後援会費納入者のみを対象とします。

(P.42～43)

I 1 セメスター認定留学

1 選考試験

1セメスター認定留学への参加を希望する場合、学内で行われる選考試験を受験しなければなりません。試験結果に基づき、学内関係機関での議を経て、派遣学生を決定します。なお、試験科目は右記のとおりです。

試験科目

- ①書類審査（志願書）
- ②英会話試験
- ③面接（日本語）

2 派遣先大学

春学期はオレゴン州立大学（アメリカ）、クイーンズ大学（カナダ）へ派遣し、秋学期はサウスイーストミズーリ州立大学（アメリカ）、ニューカッスル大学（イギリス）へ派遣しています。また、2025年度秋学期からは新たに協定校となったレジャイナ大学（カナダ）へも派遣を始めます。各大学で行われるプログラム内容はそれぞれ特徴がありますので、あなたの留学目的に合ったプログラムを選択してください。

春学期派遣プログラム

派遣先国・地域	派遣先大学名	留学期間	募集定員	大学 HP	概要紹介
アメリカ	オレゴン州立大学	3月下旬～6月中旬	10名以内		P.30
カナダ	クイーンズ大学	5月上旬～8月上旬	30名以内		P.30

秋学期派遣プログラム

派遣先国・地域	派遣先大学名	留学期間	募集定員	大学 HP	概要紹介
アメリカ	サウスイーストミズーリ州立大学	8月中旬～12月中旬	30名以内		P.31
カナダ	レジャイナ大学	9月上旬～12月上旬	20名以内		P.31
イギリス	ニューカッスル大学	9月中旬～12月上旬	10名程度		P.31

※クイーンズ大学ベイダーカレッジは、施設改修につき、2025年度は募集中止となります。

3 スケジュール

1 セメスター認定留学は春学期と秋学期に学生を派遣しています。選考試験は派遣時期ごとに行っており、春学期派遣プログラムは前年度10月下旬に募集し、秋学期派遣プログラムは前年度3月に募集を行います。

	2025				2026															
	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
春学期派遣プログラム		学内募集 (10月下旬)	学内選考 (11月中旬)	合否発表 (11月下旬)	留学手続期限 (1月31日×切)				留学期間 3月～8月 ※派遣先大学により異なります											
秋学期派遣プログラム							学内募集 (3月下旬)	学内選考 (4月中旬)	合否発表 (4月下旬)		留学手続期限 (6月30日×切)			留学期間 8月～12月 ※派遣先大学により異なります						

※上記のスケジュールは変更となることがあります。詳細は、必ず当該年度の募集要項にて確認してください。

II ハワイ大学マノア校認定留学

1 選考試験

ハワイ大学マノア校認定留学への参加を希望する場合、学内で行われる選考試験を受験しなければなりません。試験結果に基づき、学内関係機関での議を経て、派遣学生を決定します。なお、試験科目は右記のとおりです。

試験科目

- ①書類審査 (志願書)
- ②英会話試験
- ③面接 (日本語)

2 派遣先大学

本学とハワイ大学マノア校(アメリカ)との協定に基づき、同大学へ派遣するプログラムです。留学期間は原則として秋学期1セメスターとしますが、1年間を選択することもできます。

国・地域	派遣先大学名	留学期間	募集定員	大学 HP	概要紹介
アメリカ	ハワイ大学マノア校 (Hoakipa Scholarship Program)	8月～12月 (半年) または 8月～翌年5月 (1年)	若干名		P.32

3 スケジュール

ハワイ大学マノア校認定留学は前年度10月に募集を行います。

	2025				2026												2027								
	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
		学内募集 (10月下旬)	学内選考 (11月中旬)	合否発表 (12月中旬)						留学手続期限 (6月30日×切)			留学期間 (1セメ) 8月～12月								留学期間 (1年) 8月～翌年5月				

※上記のスケジュールは変更となることがあります。詳細は必ず当該年度の募集要項にて確認してください。

1 セメスター認定留学 派遣先大学

● 春学期派遣プログラム

アメリカ

オレゴン州立大学

Oregon State University

アメリカ合衆国 オレゴン州 コーバリス市

<https://intoosu.oregonstate.edu/>



大学紹介 1858年創立。ポートランドから南へ車で2時間ほどの距離にあるオレゴン州中央西部の都市コーバリス市に位置する。200以上の専攻を有し、420エーカーの緑豊かな広大なキャンパスに世界約100か国、アメリカ全50州から約32,000名の学生が学んでいる。

プログラム概要 オレゴン州立大学付属英語学校 (INTO Oregon State University) にて、Academic English Program を必修コースとし、英語の4技能 (話す力・読む力・聞く力・書く力) の総合的なレベルアップを目指し、海外の大学で学部科目を受講できるレベルになることを目的としたプログラム。出願時に有する英語能力によって、① Academic English Program のみ、② Study Abroad with English (Academic English Program 及び学部の授業 (2科目)) を履修するなどの選択肢もあり、学生の語学力や希望に応じて留学を設計することが可能。

募集概要

募集時期 秋学期 (10月) 派遣人数 10名以内

留学期間 次年度春学期 (3月下旬～6月中旬/11週間)

出願要件
 ① Academic English Program のみ：別表1参照
 ② Study Abroad with English
 (1) 累積 GPA 2.25以上
 (2) 以下いずれかの英語能力を有する者
 ・ TOEFL iBT 60点以上
 ・ IELTS 5.5以上 ※ TOEIC 不可

留学費用概算 (2024年度実績)

授業料 ① Academic English Program のみ 6,480 USD
 ② Study Abroad with English 13,050 USD

宿舎費 4,260～7,620 USD (ミールプラン 900 USD を含む)

※上記のほか、査証取得費用、大学指定保険料、教材費、予防接種代、空港送迎費用、オリエンテーション費用、英語能力試験受験 (TOEIC、TOEFL 等) 費用等が必要となります。

※宿舎費は部屋のタイプ、ミールプランのタイプにより大きく異なります。

滞在方法 学生寮

カナダ

クイーンズ大学

Queen's University

カナダ オンタリオ州 キングストン市

<https://www.queensu.ca/>



大学紹介 1841年創立。カナダ東部の大都市モントリオールとトロントのほぼ中間地点に位置するオンタリオ州キングストン市に位置する。文理学部、法学部、経営学部、教育学部などを有し、約28,000名の学生が学んでいる。カナダを代表する名門大学のひとつとして高い評価を得ており、カナダの研究型大学が構成するU15のメンバー校でもある。

プログラム概要 クイーンズ大学付属英語学校 (School of English) にて12-weeks English for Academic Purposes (EAP) を受講し、英語の4技能 (話す力・読む力・聞く力・書く力) の総合的なレベルアップを目指す。“The exclusive use of English” を教育方針としており、滞在中は英語以外の言語の使用は禁止されている。

募集概要

募集時期 秋学期 (10月) 募集人員 30名以内

留学期間 次年度春学期 (5月上旬～8月上旬/13週間)

出願要件 別表1参照

留学費用概算 (2024年度実績)

授業料等 6,402 CAD

宿舎費 登録費用 300 CAD 手数料 75 CAD
 宿泊費 4,500 CAD (3食含む) ※ 100日間滞在の場合

※授業料等には授業料のほか、施設利用料、健康保険料を含みます。

※上記のほか、eTA (電子渡航認証) 費用、教材費、空港送迎費用等が必要となります。

※大学寮への滞在を希望する場合は、国際交流課へ確認してください。

滞在方法 ホームステイまたは学生寮

【別表1】 出願要件

留学先大学	出願要件
オレゴン州立大学 (Academic English Program のみ)	以下いずれかの英語能力を有する者 ・ TOEFL ITP 435点以上 ・ TOEFL iBT 41点以上 ・ IELTS 4.0以上 ・ TOEIC 530点以上 (カレッジ TOEIC も可)
クイーンズ大学	
サウスイーストミズーリ州立大学	
レジャイナ大学	
ニューカッスル大学	

募集概要は特に記載がない場合、2025年度募集要項に基づいています。詳細は、必ず当該年度の募集要項にて確認してください。
 留学費用概算には、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、日常生活費は含まれません。

● 秋学期派遣プログラム

アメリカ

サウスイーストミズーリ州立大学

Southeast Missouri State University
アメリカ合衆国 ミズーリ州ケープジラード市
<https://semo.edu/>



大学紹介 ミシシッピ川沿いの主要都市であるセントルイスとメンフィスの間にあるミズーリ州南東部の港町ケープジラード市に位置する。1873年創立の州立総合大学で、経営、教育、科学技術、リベラルアーツ等の学部を有し、約12,000名の学生が学んでいる。本学とは30年以上の交流の歴史がある。

プログラム概要 サウスイーストミズーリ州立大学が実施する、アメリカの大学学部の授業が理解できることを目指した英語集中プログラム(Intensive English Program)に参加する。参加学生は各自の英語能力に基づき、初級から上級までのレベル別クラスで学ぶ。

募集概要

募集時期	秋学期（3月）	募集人員	30名以内
留学期間	次年度秋学期（8月中旬～12月中旬／16週間）		
出願要件	別表1参照		

留学費用概算（2024年度実績）

授業料等	5,500 USD
宿 舎 費	3,200～6,900 USD ※ミールプラン1,700～1,970USDが別途必要。

※上記のほか、査証取得費用、教材費、空港送迎費用、オリエンテーション費用、英語能力試験受験料（TOEFL、TOEIC等）等が必要となります。
※宿舎費は寮や部屋のタイプ、ミールプランのタイプにより大きく異なります。

滞在方法 学生寮

カナダ

レジャイナ大学

University of Regina
カナダ サスカチワン州レジャイナ市
<https://www.uregina.ca/>



大学紹介 1911年に教会により設立された学校を起源とし、1974年に現在の3つの付属機関（Campion College, First Nations University of Canada and Luther College）を持つ4年制公立大学として創立された。学生数約17,000名（内留学生は約4,500名、約100の出身国・地域）。フランス語圏コミュニティが用意されていたり、先住民族の研究や教育的配慮が行われていたり、多様性(diversity)をかなり意識した大学となっている。

プログラム概要 レジャイナ大学内のCentre for Continuing Educationが運営するEnglish as a Second Language Programの1つ、「English for Academic Purposes (EAP)」プログラムは、12週間252時間の授業時間で、大学学部授業を理解できるよう必要なスキルを身につけるプログラムである。

募集概要

募集時期	秋学期（3月）	募集人員	20名以内
留学期間	次年度秋学期（9月上旬～12月上旬／13週間）		
出願要件	別表1参照		

留学費用概算（2024年度実績）

授業料等	4693.50 CAD
宿 舎 費	2,395～4,580 CAD ※このほか、ミールプラン（最低1,500CAD）が別途必要。
そ の 他	Placement Exam 費用150 CAD

※上記費用は変更される場合があります。
※上記のほか、eTA（電子渡航認証）、教材費等が必要となります。
※宿舎費は寮や部屋のタイプにより異なります。

滞在方法 学生寮

イギリス

ニューカッスル大学

Newcastle University
イギリス ニューカッスル・アポン・タイン市
<https://www.intostudy.com/en/universities/newcastle-university>



大学紹介 ロンドンから北へ電車で3時間ほどのところにあるイングランド北部の都市・ニューカッスル・アポン・タイン市に位置する。1834年創立で、国内3番目に古い大学。イギリス最高峰の研究型大学で構成するラッセルグループの創設メンバーであり、優良大学ランキングでも常にトップ10に数えられる人気校としても知られる。

プログラム概要 ニューカッスル大学傘下の英語学校（INTO University of Newcastle）にて、Academic Englishを学ぶ「Academic English」を必修受講コースとし、英語の4技能（話す力・読む力・聞く力・書く力）の総合的なレベルアップを目指し、海外の大学で学部科目を受講できるレベルになることを目的としたプログラムに参加する。

募集概要

募集時期	秋学期（3月）	募集人員	10名程度
留学期間	次年度秋学期（9月下旬～12月上旬／11週間）		
出願要件	別表1参照		
備 考	参加学生は必ず Academic English を受講しなければならない。		

留学費用概算

授業料等	5,495 GBP	宿 舎 費	1,914～2,915 GBP
そ の 他	教材費、空港送迎料 647 GBP ※プログラム終了時に500 GBPを返金		

※上記費用は変更される場合があります。
※上記のほか、eTA（電子渡航認証）が必要となります。
※宿舎費は寮や部屋のタイプにより異なります。

滞在方法 学生寮

その他 INTO University of Newcastle への入学手続きの際、英語の4技能（Reading, Writing, Listening, Speaking）の証明書を提出する必要があります。SpeakingとWritingのスコアを持っていない場合、別途オンライン英語試験を受験してください（費用約60USDは自己負担です）。

※クイーンズ大学バイダーカレッジは、施設改修につき、2025年度は募集中止となります。
募集概要は特に記載がない場合、2025年度募集要項に基づいています。詳細は、必ず当該年度の募集要項にて確認してください。
留学費用概算には、往復渡航費、海外旅行傷害保険代、日常生活費は含まれません。

認定留学

認定留学制度とは、学士の称号または学位の授与権を有する外国の大学やそれに相当する機関において研究または正規の授業を受けることを希望する学生が所定の手続きをし、所属する学部教授会・大学院研究科委員会において許可されれば、本学に在学したまま留学することが認められる制度です（外国の政府又は大学及び公共性が強く本学が相当と認めた公私団体の奨学制度による留学も認定留学に含みます）。留学先の大学で修得した単位は、所属する学部教授会・大学院研究科委員会の議を経て所定の上限まで単位認定されます。

また、この制度により留学する場合、本学の学費と留学先の学費の双方を負担しなければなりません。本学から1学期につき一律5万円、2学期10万円を上限として「認定留学奨励金」が給付されます（ただし、日本学生支援機構海外留学支援制度（協定派遣）奨学金採用決定者は上記奨励金との併給はできません）。このほか、愛知大学後援会からも「後援会認定留学奨励金」として一律5万円が給付されます（ただし、在学期間中一人1回限り）。（P.42～43）

1 留学先大学等

留学先は本学の協定校でも可能ですし、希望する外国の大学への留学も条件次第では認められます。詳細は、所属校舎教務課（名古屋キャンパス・車道キャンパス所属の大学院生は大学院事務課）へお問い合わせください。

（注）留学先の選定にあたっては、本学の協定校及び『世界大学年鑑』（International Handbook of Universities）を参考にしてください。

2 スケジュール

	2025				2026												2027									
	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
秋学期出発 (1 Semester / 1 Year)																										
春学期出発 (1 Semester / 1 Year)																										

※上記は学籍上の留学期間を示しています。

3 留学手続き

学内選考試験等はありませんが、各自の責任において留学先大学等の入学手続き等を行ってください。

留学斡旋業者の利用について

海外で勉強するためには何より自主性が不可欠です。留学のための様々な手続きを進める作業は、現地の留学・教育制度などに対する理解や語学力を高めるだけでなく、留学についての自分の目的・考えを明確にしながら、自分で判断し行動していく力をつける大切なプロセスです。留学のための準備・手続きは自分自身で進めることが基本です。必要な情報の提供や情報収集の仕方についてのアドバイスは国際交流課を利用しましょう。

また、各国大使館等が主催する留学フェアに参加することも意義があります。しかし、中には斡旋業者などによるサービスの利用を望む方もいるでしょう。その場合、自分自身の責任と判断により、自分の目的にあった業者・プログラムを慎重に選ぶことが大切です。しっかりと情報収集を行い、契約内容を十分に確認したうえで利用するようにしてください。

休学中の留学

交換留学や認定留学のほか、**休学して留学すること**（以下、「休学留学」という。）も可能です。ただし、この場合、留学期間は修業年限に算入しません。

なお、休学留学に関する詳細については、必ず所属校舎教務課（名古屋キャンパス・車道キャンパス所属の大学院生は大学院事務課）へ確認してください。

1 休学の申請資格・条件

海外留学、ワーキングホリデーなどやむを得ない事由によって、引き続き2ヵ月以上修学できないときは休学することができます。ただし、1年次春学期は原則として休学することができません。

2 休学留学の留学先

外国の大学や語学学校など（ただし、後述する単位認定の対象となるのは、学士の称号または学位の授与権を有する外国の大学もしくはそれに相当する機関のいずれかに限ります）。

3 休学の期間

(1) 休学の期間は、半年間または1年間を単位とします（ただし、短期大学部は半年間とします）。

1年休学	半年休学	
4月1日～翌年3月31日	(春学期) 4月1日～9月15日	(秋学期) 9月16日～翌年3月31日

(2) 休学することのできる期間は、通算3年以内です（ただし、短期大学部、大学院修士課程は通算2年以内です）。

(3) 休学の期間は、在学期間に算入しません。

4 休学者の納入金

休学中の納入金は、以下の通りです（別途、委託徴収金がかかる場合があります）。

1年休学	半年休学
在籍料 100,000円を納入	在籍料 50,000円を納入（在学する半年間は、授業料・教育充実費及び実験実習費の年額の2分の1が必要）

※在籍料納入の詳細については、「学費等納入規程」を参照してください。

5 休学の申請手続き

(1) 休学留学を希望する時は、「休学願」及び休学事由を明らかにした書類を提出し、許可を得なければなりません。必要書類は以下の通りです。

① 『休学願』

本人と保証人各自の署名が必要です。

② 『海外留学もしくは海外渡航を目的とした休学、または認定留学（愛知大学が実施する海外留学プログラムを除く）を認める条件』

本人と保証人各自の署名が必要です。

③ 『渡航方法連絡票／海外滞在先連絡票』

※申請手続きの時点で未定の場合は、留学願提出時に事情を説明し、出発前までに提出してください。

④ 留学許可書または受入許可書のコピー

提出日までに留学先から届かない場合は、その旨申し出てください。

※原本は入国審査等で必要となる可能性があるため、自身で大切に保管してください。

⑤ ビザ申請書のコピー

（ビザ申請が必要な留学先の国・地域のみ）

⑥ たびレジ登録結果コピー

⑦ 留学先に関する書類

留学先大学(受入れ機関含む)に関する資料、留学先における履修に関する資料一式
 ※留学先が休学留学として認定できるかを判断するために必要です。大学(受入れ機関)やそのカリキュラム等が分かる資料を準備してください。

⑧ 返信用封筒(110円切手貼付)

⑨ その他

必要な場合は、個別にその旨通知します。

※海外留学の場合 ビザ申請書類(期間、国・地域、地名が分かるもの)、受入先の入学許可書等

※ワーキングホリデーの場合 ビザ申請書類(期間、国・地域、地名が分かるもの)、現地の滞在先等

- (2) 「休学願」の提出期限は、1年休学及び春学期休学の場合は春学期の授業開始後1ヵ月以内、秋学期休学の場合は秋学期の授業開始後1ヵ月以内とします。
- (3) 1年休学の場合は、春学期のみの受付となります。秋学期から1年間の休学を希望する場合は、秋学期に半年休学(9月16日～翌年3月31日)を願い出たのち、新たに、春学期に半年休学(4月1日～9月15日)を願い出る必要があります。

6 復学・休学の継続

- (1) 休学期間が終了し、復学しようとする時は「復学願」を提出しなければなりません。
- (2) 引き続き休学を希望する場合には、あらためて休学の手続きをとらなければなりません。
- (3) 復学および休学継続の手続きは、次の時期までに行ってください。

春学期半年休学	1年休学	秋学期半年休学
9月上旬まで	前年度3月下旬まで	

**7 単位の認定
(学部生のみ対象)**

学部生については、休学して外国の大学等に留学した場合、一定の条件を満たしていれば、「休学期間中に外国の大学で修得した授業科目の単位認定に関する規程」により、留学先大学等で修得した単位は教授会の議を経て本学の単位として認定されます。

なお、単位認定を希望する場合は、休学開始前に教授会にて受入先大学等の確認が必要です。

※語学学校の場合は通常認められません。単位認定希望者は事前に所属校舎教務課へ相談してください。

※短期大学部、大学院、専門職大学院の学生は本規程の対象になりません。

(1) 認定単位数

認定単位数は以下の通りです。ただし、すでに他大学等で修得した単位を30単位まで本学の単位として認定されている場合は、本制度により単位認定はできません。

半年休学	1年休学
4単位まで	8単位まで

(2) 単位認定手続き(帰国後)

単位認定を希望する場合は、休学留学終了後、直ちに以下の必要書類を提出してください(希望しない場合は提出不要)。

- ・単位認定申請書
- ・講義概要書
- ・成績証明書及び修了証明書
- ・履修科目の時間数及び単位数を証する書類(成績証明書に明記されている場合は除く)
- ・留学先の大学で使用したテキスト・ノート・講義資料・時間割等一式

海外留学のための資料・情報

以下のサイトなどを参考に、各自で情報収集をするようにしてください。

情報が頻繁に更新されることもありますので、常に最新の情報を入手するようにしましょう。

学内で情報収集する

国際交流課窓口 [名古屋キャンパス/豊橋キャンパス]

国際交流課では窓口業務取扱時間中、本学の留学プログラムの紹介をはじめ、留学に関するカウンセリングを行っています(履修や単位に関しては所属校舎教務課へ相談してください)。

名古屋キャンパス

厚生棟 5階	平日(月～金) 9:00-12:00、12:30-17:00 TEL. 052-564-6116 (直通)
-----------	--

豊橋キャンパス

本館 1階	平日(月～金) 9:00-12:00、13:00-17:00 TEL. 0532-47-4131 (直通)
----------	--

※海外留学に関する相談は9:00～12:00、13:00～17:00の間、受付けています。

※通常授業期間外の午後の窓口業務取扱時間は13:00～です。また、夏季・冬季休業日や入学試験期間中などは窓口を臨時閉鎖することがあります。

グローバルラウンジ [名古屋キャンパス] ランゲージセンター [豊橋キャンパス]

グローバルラウンジ(名古屋キャンパス)、ランゲージセンター(豊橋キャンパス)には、語学や外国事情に関する書籍や雑誌などが配架されており、自由に閲覧することができます。

また、グローバルラウンジでは、交換留学や1 Semester 認定留学から帰国した先輩学生による留学報告会などを開催しています。

名古屋キャンパス

厚生棟 5階	平日(月～金) 9:00-17:00 TEL. 052-564-6116
-----------	---

豊橋キャンパス

梢風館 1階	平日(月～金) 9:10-19:00* TEL. 0532-47-4170
-----------	--

※通常授業期間以外の開室時間は、9:10～17:00となります。

インターネットで情報収集する

(独)日本学生支援機構(JASSO) 海外留学情報サイト

(独)日本学生支援機構(JASSO)が運営する海外留学を考える人のための情報サイトです。

留学のプランニングのほか、留学準備に関するさまざまな役に立つ情報、留学先・地域や目的別による留学情報、留学に関する奨学金情報などが掲載されています。

海外留学情報サイト
<https://ryugaku.jasso.go.jp/>



インターネットで情報収集する

各国・地域の留学情報サイト

各サイトでは現地の学校情報や各種申請(出願やビザ手続き等)についての最新情報を知ることができます。

アメリカ Education USA
<https://educationusa.jp/>



留学までの流れを5段階に分け、留学準備のプロセスを解説。奨学金の検索もできます。

イギリス British Council
<https://www.britishcouncil.jp/>



イギリス留学の特徴、留学の種類・入学条件、留学までの手続き等の情報を提供しています。最新のイギリス留学関連イベントも随時更新されています。

カナダ Edu Canada
<https://www.educanada.ca/>



カナダ留学のプログラム、奨学金、学生生活など一般的な留学情報を提供。留学先大学等の学費や必要書類についての情報を得ることができます。

オーストラリア Study Australia
<https://www.studyaustralia.gov.au/>



オーストラリアの教育システム、語学学校、専門学校、大学などの留学情報、学校検索、奨学金情報などを網羅しています。

ドイツ DAAD (ドイツ学術交流会)
<https://www.daad.jp/ja/>



ドイツへの留学全般に関する情報、奨学金情報を提供しています。

フランス Campus France
<https://www.japon.campusfrance.org/ja/>



フランスへの留学情報全般を扱っています。また、奨学金と教育機関の検索エンジンがあります。

中国 留学中国
<https://studyinchina.edu.cn/>



中国の概況や教育事情、留学情報、奨学金制度、就職情報などが見られます。外国人留学生を受け入れる大学、教育課程の検索ができます。

台湾 日本台湾教育センター
<https://tecj.tku.edu.tw/jp/>



台湾の大学、各専攻のプログラム、語学コース、短期コース、奨学金を検索できるほか、生活費や住まいに関するページがあります。

韓国 Study in Korea
<https://www.studyinkorea.go.kr/>



韓国の教育情報、留学案内、大学情報、生活情報などを提供。コミュニティの欄にはオンライン留学相談室の案内もあります。

上記のホームページ以外にも、各国の大使館・領事館のホームページなども参考にしてください。

★学内でできる外国語学習

本学では、正課の外国語授業科目以外にも、学生の語学力向上を目的とした、さまざまな取組みを行っています。留学の準備にも役立ちますので、積極的に活用しましょう。主な取組みは以下の通りです。

英 語	グローバルキャリアを目指すための英語向上コース	受講料	あり	問合せ先	名古屋キャンパス グローバルラウンジ
受講レベル	中級～上級 (TOEIC : 600点以上、英検準1級以上等) ※受講要件は募集要項でご確認ください	開講時期	春学期 (5月～7月) 毎回40分/50回、秋学期 (9月～12月) 毎回40分/50回 ※原則として通年受講。		
概 要	身近で様々なトピックに関するディスカッションやプレゼンテーションを通じて、英語での発信力を高めると同時に、リスニング強化、ライティング強化、ノート・テイキング手法などの時間も組み込まれ、より高度な英語コミュニケーション力を習得します。将来のグローバルキャリアを目指すプログラムです。本学から受講料補助がありますので、学外の一般的な語学学校に比べて格安に受講できます。				
英 フランス語 中国語 韓国語	外国語フリートーク	受講料	なし	問合せ先	名古屋キャンパス グローバルラウンジ
受講レベル	初級～中級 (ただし、フランス語は初級のみ)	開講時期	春学期 (5月～7月)、秋学期 (9月～12月) ※毎回30分もしくは40分 上記のほか、英語のみ夏季休暇および春季休暇期間中もオンラインにて実施。		
概 要	ネイティブ講師と外国語会話練習を行います。英語、フランス語、中国語を開催しています。参加者のレベルに合わせたレベル別、少人数制ですから安心して参加することができます。				
韓 国 語	日韓タンドム学習	受講料	なし	問合せ先	名古屋キャンパス グローバルラウンジ
受講レベル	初級～中級	開講時期	春学期 (4月～7月)、秋学期 (9月～1月)		
概 要	韓国語を母語とする学生と日本語を母語とする学生がペアになり、互いの学びをサポートし合う自律学習のプラットフォームを提供しています。				
中 国 語	笹島茶館	受講料	なし	問合せ先	名古屋キャンパス グローバルラウンジ
受講レベル	初級～中級	開講時期	秋学期 (9月～12月) ※中国の大学暦による		
概 要	愛知大学天津事務所長 (ネイティブ講師) と中国語でオンライン交流を行います。参加者のレベルにあわせて日本語での対応も可能ですから、初心者も安心して参加することができます。				
英 フランス語	ランゲージカフェ	受講料	なし	問合せ先	豊橋キャンパス ランゲージセンター
受講レベル	初級～中級	開講時期	春学期 (4月～7月)、秋学期 (9月～1月)		
概 要	ネイティブ講師とお喋りを楽しんだり、留学生との交流を楽しんだり、和気あいあいとした空間です。様々なアクティビティを通し、言葉や文化、世界観を深めるとともに、活かしたコミュニケーション力を養成することを目的としています。				
英 語	英語 e-ラーニング (ALC NetAcademy NEXT)	受講料	なし	問合せ先	所属校舎 語学教育研究室
受講レベル	初級～上級	開講時期	随時		
概 要	パソコンやスマートフォン、タブレットなどを使って、自分のペースに合わせて無理なく自由に学習ができる Web 学習システムです。在学中は、いつでもどこでも24時間無料で利用することができます。本学では、TOEIC L&R テスト 500点・600点・730点突破コース、TOEFL ITP テスト攻略コース、基礎からの英文法トレーニングコース、英単語パワーアップコース TOEIC テスト編の4コースを用意しています。詳細は、語学教育研究室ホームページを確認してください。 語学教育研究室 https://taweb.aichi-u.ac.jp/tgoken/				

※上記はいずれも2024年度の実績です。今後変更されることがありますので、ホームページや LiveCampusU にて最新の情報を確認してください。

✦ 外国語能力試験

留学プログラムによっては、出願要件として外国語能力試験のスコアや等級が設定されていることがあります。出願までに要件をクリアできるよう、早い段階から語学力の向上に努めましょう。年に数回しか実施されない試験もありますので、計画的に受験してください。

以下は主な外国語能力試験の一覧です。詳細については、各実施団体へお問い合わせください。

英語

名称	概要	問合せ先等
TOEFL iBT	英語を母語としない者が、英語圏に留学する際、大学の授業で実際に使う英語能力を測定するテスト。アカデミックな場面を想定した英語の4技能（リーディング・リスニング・スピーキング・ライティング）を総合的に測定します。国内のテストセンターや自宅のパソコンを利用して受験するインターネット形式で行われます。	ETS Japan 合同会社 URL: https://www.toefl-ibt.jp/
TOFEL ITP	大学等で実施される団体向け TOEFL テスト。過去に実施された TOEFL PBT の問題を再構成して出題されています。英語力を証明するための公的なスコアとしては認められませんが、本学の交換留学、1セメスター認定留学（クイーンズ大学ベイダーカレッジを除く）、ハワイ大学マノア校認定留学への出願にもスコアを利用することができます。本学でも学内受験できます。	詳細については、LiveCampusU で案内します。 国際交流課（名古屋キャンパス厚生棟 5F） 国際交流課豊橋分室（豊橋キャンパス本館 1F） Mail: study-abroad@ml.aichi-u.ac.jp
TOEIC	オフィスや日常生活における英語によるコミュニケーション能力を幅広く測定するテスト。TOEIC には複数の試験種別がありますが、最も一般的なのは TOEIC Listening & Reading (L&R)。英語の聞く力 (Listening) と読む力 (Reading) を測定します。本学生協にて TOEIC-IP (通称: カレッジ TOEIC) を実施しています。詳細は本学生協へお問い合わせください (※公式認定証が必要な場合は公開テストを受験ください)。	愛知大学生協 名古屋キャンパス 書籍購買店 Wiz Mail: wiz@au-coop.com 愛知大学生協 豊橋キャンパス ユニブショップ・トリニテ Mail: atbook@au-coop.com ※送信メールのタイトルを 「【TOEICIP お問い合わせ】学番号・氏名」として送信ください。また、本文に必ずお問い合わせ内容を記載してください。
IELTS	留学や研修、移住などの際に英語力を測定するテスト。アカデミック・モジュール、ジェネラル・トレーニング・モジュールの2種類があります。アカデミック・モジュールは、受験者の英語力が、英語で授業を行う大学や大学院に入学できるレベルに達しているかどうかを評価するものです。本学1セメスター認定留学等への出願で IELTS のスコアを利用する場合は、必ずアカデミック・モジュールを受験してください。	(公財)日本英語検定協会 IELTS 公式 東京テストセンター TEL: 03-3266-6852 URL: https://www.eiken.or.jp/ielts/ Mail: jp500ielts@eiken.or.jp

フランス語

名称	概要	問合せ先等
実用フランス語技能検定 (仏検)	日本のフランス語学習者を対象としたフランス語の実用能力を客観的に測る検定試験。5級～1級まで7つの級があります。5級～3級は筆記試験のみ、準2級～1級は筆記試験に加えて面接試験が行われます。本学の交換留学ではオルレアン大学希望者は3級合格以上、パリ・シテ大学は準1級合格以上程度の語学力が入学手続きまでに求められています。	(公財)フランス語教育振興協会 仏検事務局 TEL: 03-3230-1603 URL: https://apefdapf.org/ Mail: dapf@apefdapf.org
DELFDALF	フランス国民教育省が認定する唯一の公式フランス語資格試験。聴解・読解・文書作成・口頭表現の4つの言語能力が評価され、DELFDALF (A1, A2, B1, B2)、DALFDALF (C1, C2) という6つのディプロム (証書) が発行されます。本学の交換留学ではオルレアン大学希望者は DELFDALF A1 (初級レベル)、パリ・シテ大学は DELFDALF B2以上 (上級レベル) 以上の語学力が入学手続きまでに求められています。	日本フランス語試験管理センター TEL: 06-6358-7391 URL: https://www.delfdalf.jp/ アリアンス・フランセーズ愛知フランス協会 TEL: 052-781-2822 URL: https://www.afafa.jp/
TCF	フランス国民教育省が認定した総合的なフランス語学力を測るテストです。点数に応じて受験者のレベルを、言語に関するヨーロッパ言語共通参照枠 (CECRL) の6段階で判定します。受験者にはテストの成績を記載した証明書 (有効期間2年) が発行されます。	

ドイツ語

名称	概要	問合せ先等
ドイツ語技能検定	日本のドイツ語学習者を対象としたドイツ語検定試験。5級～1級まで6つの級があり、5級～2級まではヒアリングを含む筆記試験、準1級と1級はこれらに加えて口述試験が行われます。	(公財)ドイツ語学文学振興会 独検事務局 TEL: 03-5981-9715 URL: https://www.dokken.or.jp/

中国語

名称	概要	問合せ先等
漢語水平考試 (HSK)	中国語を母語としない中国語学習者のための中国政府が認定する唯一の中国語能力認定試験。中国語によるコミュニケーション能力の測定を主な目的としており、中国での実際のコミュニケーションで使用する会話形式の問題や、リスニングなど実用的な中国語運用能力の測定に重点をおいた試験となっています。最上級の6級から1級まで6段階に分かれています。試験は聴力、読解、作文(3級以上)の3セクションで構成されています。本学の交換留学のうち、南通大学希望者は4級以上、中国国家教育部が推薦する大学希望者はHSK3級180点以上の語学力が出願時に求められています。	HSK 日本実施委員会 TEL: 03-3268-6601 URL: https://www.hskj.jp/ Mail: hsk@jyda.jp
中国語検定	日本の中国語学習者を対象とする中国語の検定試験。外国語として学ぶ学習者を対象としているため、「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能に加えて「訳す」能力も重視しています。準4級～1級まで6つの級があり、準4級～2級はリスニングを含む筆記試験、準1級および1級はこれに加えて面接試験が行われます。	(一財)日本中国語検定協会 TEL: 03-5846-9751 URL: http://www.chuken.gr.jp/

韓国・朝鮮語

名称	概要	問合せ先等
ハングル能力検定	日本語を母語とする「ハングル」(韓国・朝鮮語)学習者を対象とする検定試験。そのため、日本語と「ハングル」での活きたコミュニケーション能力を身につけることを目的に、日本語での自然な対訳までを出題範囲とする点の特徴です。5級～1級まで、6つの級があります。6級～2級は筆記試験と聞きとり試験、1級はこれに加えて面接試験が行われます。	(特非)ハングル能力検定協会 TEL: 03-5858-9101 URL: https://hangul.or.jp/
韓国語能力試験 (TOPIK)	韓国語を母語としない学習者を対象に実施されている、韓国教育部・国立国際教育院が認定する検定試験。韓国語・韓国文化の理解及び留学などに必要な能力の測定・評価を目的としており、初級のTOPIK I (1級～2級)、中・上級のTOPIK II (3級～6級)があります。	(公財)韓国教育財団 URL: https://www.kref.or.jp/topik/

タイ語

名称	概要	問合せ先等
実用タイ語検定	日本のタイ語学習者を対象とした検定試験。挨拶から政治経済用語まで、タイでの生活・ビジネスで頻繁に使う実践的な内容を多く出題し、タイ語の運用能力の測定・評価を行います。5級～1級まで6つの級があり、5級～準2級まではヒアリングを含む筆記試験、2級と1級はこれらに加えて口述試験が行われます。	(特非)日本タイ語検定協会 TEL: 03-3207-8223 URL: http://www.thaigokentei.com Mail: nihon@thaigokentei.com



名古屋キャンパス ● 厚生棟5階

Global Lounge に行ってみよう！

学生の外国語能力の向上、学生間や学生・教員間の異文化交流・理解促進、外国語による発信力やプレゼンテーション能力の養成を目的としたスペースです。外国語の学習や海外留学情報の収集ができるほか、各種の交流イベントを行います。

【開室時間】 平日9:00~17:00

※土日、祝日、創立記念日、休業期間など、大学が定める休暇期間は閉室します。
※最新の情報は学内掲示を確認して下さい。

グローバルキャリアを目指すための英語向上コース



中上級者対象の有料英語講座です。ディスカッションやプレゼンテーションを通じて英語での発信力を高めます。また、大学から受講料補助があります。

学部外国人留学生向けチューター制度



2年生以上の日本語を母語とする学生が、外国人留学生1~2年生を対象に、課題やレポートの日本語の助詞の使用や表現方法を指導サポートします。

外国語フリートーク



参加無料！ ネイティブの先生と外国語の会話練習を行います（英・中・仏・韓）。レベル別、少人数制なので気軽に参加して下さい。

留学・語学資料閲覧、PC利用



- 留学先大学の情報閲覧
- 語学資格試験や書籍の閲覧
- PC利用（語学学習・留学情報検索）

グローバル人材育成講演会



本学卒業生や外部講師をお招きして、主に海外と関わる仕事の魅力ややりがい、大変なことなどをお話し頂きます。
将来、国際的に仕事をしたい方は必見です。

留学説明会、フェア



協定留学生から現地の大学について紹介頂いたり、海外に留学していた先輩から海外留学体験談をお話し頂きます。

留学生との交流イベント



本学学生（ピアサポーター）が、留学生との交流イベントを企画しています。友達づくり、語学の勉強にもってこいの場です！
企画例：ウェルカムパーティー、ハロウィンパーティー

豊橋キャンパス ● 梢風館1階 語学教育研究室内



Language Center を活用してみよう！

本学で開講している英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、そして日本語（外国人留学生用）をはじめ、世界約35カ国の豊富な資料（書籍や映像資料）を取り扱っています。自分の好きな時間を利用して、センター内のカフェスペースやLLメディアスペースの個人ブースなどで自由に自主学習することができます。検定試験関係資料にも力を入れています。



ランゲージセンターで自習をするときは、受付で簡単な手続きが必要です。

【開室時間】

平日 9:10~19:00*

*通常授業期間以外の開室時間は、9:10~17:00となります。

ランゲージカフェ Language Cafe



外国人講師や留学生と英語、フランス語、日本語を話しながら楽しく交流ができます。

英語は月・火・水・金曜日、フランス語は月・火・金曜日に開催しています。このほか、火曜日のお昼休みには留学生と日本語で交流し、お互いの文化の違いなどを知る Global Cafe を開催しています。ぜひご参加ください！

さくら21プロジェクト

日本理解・発信力の育成／学内での国際交流

グローバル化した社会では、異なる価値観や文化的背景を持つ人々との交流がますます盛んになります。そこでは、互いの理解を深めることはもちろんのこと、自らを理解しそれを外に向けて発信する力も必要とされます。日本に関する知識を備え、それを伝える―「日本理解」「日本発信」―に関する取組みを、本学では「さくら21プロジェクト」と称しています。

1 さくら21科目

「さくら21科目」は政治・経済・歴史など幅広い分野から日本に関する基本知識を身につけ、日本の伝統文化・現代文化を深く理解するのに役立つ科目で共通教育科目と専門教育科目にそれぞれ配置されています。詳細は履修要項で確認してください。

2 さくら21正課外活動

「さくら21プロジェクト」では、授業の履修に止まらず、その知識を発揮する実践の場として、様々な国際交流活動に取り組んでいます。

プログラム名称	概要
オンライン交流	海外の大学生とオンラインコミュニケーションツールを利用し、主に日本語でお互いの文化を紹介します。日本文化を分かりやすく説明するために何を準備すればよいか、考えながら進めます。子どもの頃の遊び、ご当地グルメ、大学生生活など毎回テーマを決めて交流します。
おもてなし trip	JICA 中部との共催。海外から来日中の JICA 中部研修員と一緒に愛知県内の人気スポットを訪れ、地域のみどころや日本の文化を英語で紹介します。
名古屋へおいでよ	学生の視点で愛知県や名古屋の魅力を伝える動画・Web コンテンツを企画・配信します。世界中の人々が、名古屋（と本学）に興味を持ち、行ってみたい！と思ってもらえる作品を作成します。これまでに名古屋めし紹介、名古屋の喫茶店などをテーマとした作品を配信しています。
伝統芸能鑑賞	本学OBのご招待で、能・狂言・文楽などを鑑賞します。事前講座もあり、初めてでも鑑賞を楽しめます。

上記のほか、「日本理解」、「日本発信」に関する様々な活動を行っています。

3 サティフィケートの発行

「さくら21科目」を20単位以上修得し、「さくら21プロジェクト」の正課外活動に参加した学生で、第3 Semester以降に所定の手続きに基づき申請した場合、「日本理解・日本発信サティフィケート（認定証）」が発行されます。

お問い合わせ先

さくら21リソースルーム 名古屋キャンパス 厚生棟5階	電話 052-564-6116	開室時間 月～金 9:00～17:00	E-Mail c-sakura@ml.aichi-u.ac.jp
--------------------------------	--------------------	------------------------	-------------------------------------

※豊橋キャンパス所属学生も同様です。

留学にかかる費用

留学に際しては、本学の学費（休学留学の場合は在籍料）のほか、留学先大学等の学費（交換留学は免除）、宿舍費（一部の交換留学は免除）、渡航費、生活費、通信費、海外旅行傷害保険代などさまざまな費用が必要となります。

留学に必要な費用は、渡航先国・地域や留学プログラムの種別等によって大きく異なりますが、いずれの場合であっても高額な費用を準備しなければなりません。そのため、留学に必要な費用の準備について、家族からの経済的援助や奨学金等受給の見込みがあるかなど、事前にしっかり相談・計画のうえ、準備を進めましょう。

1 交換留学・認定留学・休学中の留学費用比較表

	愛知大学学費等（年額）				留学先大学学費	参 考		
	授業料	教育充実費	実習費等	在籍料		本学奨励金	在学期間算入	単位認定
交換（1年）	自己負担	自己負担	—	—	免 除	有	有	可
交換（半年）	自己負担	自己負担	自己負担	—	免 除	有	有	可
認定（1年）	1/2自己負担	自己負担	—	—	自己負担	有	有	可
認定（半年）	3/4自己負担 ^{*1}	自己負担	自己負担	—	自己負担	有	有	可
休学（1年）	免除	免除	免除	10万円	自己負担	無	無	一部可
休学（半年）	1/2自己負担 ^{*2}	1/2自己負担 ^{*2}	1/2自己負担 ^{*2}	5万円	自己負担	無	無	一部可

※1 半年間のみ認定留学する場合、留学期間に該当する学期の授業料は1/2自己負担となります。

例) 春学期のみ認定留学する場合：[春学期授業料1/2自己負担] + [秋学期授業料 全額自己負担] = [年額授業料 3/4自己負担]

※2 半年間のみ休学留学する場合、在学する半年間は、授業料・教育充実費・実習費等の年額の1/2が必要となります。

2 主な留学費用の内訳

留学先大学等学費	交換留学	交換留学生の派遣先大学授業料は本学との協定に基づき免除されます。ただし、派遣先大学により登録料等の費用を請求されることがあります。
	その他	留学先大学の授業料やプログラム費用が必要となります。費用は留学先国・地域、留学期間等により大きく異なります。
宿舍費	学生寮、アパート、ホームステイ代等。ただし、一部の交換留学では、本学との協定に基づき宿舍費が免除されます。宿舍の形態は、参加する留学プログラムによって異なります。	
生活費	食費、日用品購入費、遊興費、交際費等 ※留学プログラムによってはプログラム費用に食費が含まれることがあります。	
教材費	留学先大学等の指定するテキスト代、参考書籍代、資料コピー代など	
現地交通費	留学先での交通費や休暇期間中の旅行代金等	
通信費	現地で使用する携帯電話代やインターネット回線利用料等	
渡航費	留学先国・地域への往復航空券 ※利用する航空会社、航空券の種類、経路、時期等により料金が大きく異なります。航空券等を購入する際は、価格だけで判断するのではなく、安全を最優先に考え、極端に乗り継ぎ回数の多い経路や深夜に現地空港へ到着する航空便はできるだけ避けるようにしてください。	
海外旅行傷害保険料	留学先での不測の事態に備えるため、必ず海外旅行傷害保険に加入してください（クレジットカード付帯保険のみは不可）。	
パスポート申請費	渡航手続き開始までに必ず各自でパスポートを取得してください。申請方法、申請費用等については居住地域の旅券センター等へお問い合わせください。	
ビザ申請費	留学先国・地域や留学期間によりビザの有無、申請方法が異なります。留学先大学等の指示に基づき申請手続きを行ってください。	
健康診断・予防接種代	留学先国・地域によっては、入学申請のために予防接種記録や健康診断結果の提出が求められることがあります。留学先大学等の指示に基づき、予防接種や健康診断を受診してください（検査機関や検査項目を指定されることがあります）。	

※上記以外にも留学先によっては、登録料、施設利用料等が必要な場合があります。

海外留学のための奨学金・奨励金制度

海外へ留学する皆さんの経済的負担を軽減するために、下記の奨学金制度があります。

1 愛知大学の海外留学奨励金

留学種別	奨学金名称	対象者	支給額
海外短期語学セミナー	愛知大学後援会 海外短期語学セミナー奨励金	プログラム参加者全員 ^{※1,3}	一律2万円
認定留学	愛知大学後援会 認定留学奨励金	認定留学により留学する者 ^{※1,2,3}	一律5万円
	愛知大学 認定留学奨励金	認定留学により留学する者 ^{※2,3}	1学期につき一律5万円、2学期10万円を上限
交換留学	愛知大学 交換留学奨励金	交換留学により留学する者 ^{※2,3}	1学期につき一律20万円、2学期40万円を上限

※1 後援会費納入者のみを対象とします。

※2 (独)日本学生支援機構(JASSO)「海外留学支援制度(協定派遣)奨学金」と併給できません。

※3 給付は在学中一人1回限りです。

2 (独)日本学生支援機構(JASSO)の海外留学奨学金

(1) 給付型奨学金

留学種別	奨学金名称	対象者	支給額	備考
認定留学 交換留学	海外留学支援制度(協定派遣)奨学金	若干名 ^{※1,2}	月額6万円～10万円 (留学先地域により異なる)	成績基準(成績評価係数)、家計基準あり。学内選考により対象者を決定

※1 本制度は本学が採択された場合のみ支給対象となります(個人申請ではありません)。本制度採用者は所定の手続きを行う必要がありますので、別途お知らせします。

※2 本制度採用者は本学および愛知大学後援会の給付する奨励金と併給できません。

(2) 貸与型奨学金

(独)日本学生支援機構(JASSO)では、在学中に留学する学生の利便性の向上を図るため、国内貸与奨学金(第一種奨学金又は第二種奨学金)の貸与を受けている奨学生のうち、要件を満たす場合、留学開始時に「留学時特別増額貸与奨学金」の追加申請ができます。詳細については、所属校舎学生課(名古屋キャンパス・車道キャンパス所属の大学院生は大学院事務課)へお問い合わせください。

3 その他の奨学金

官民協働海外留学支援制度～トビタテ!留学 JAPAN 新・日本代表プログラム～
企業・団体からの支援により“産業界を中心に社会で求められる人材”“世界で活躍できる人材”の育成を目的とした奨学金。学生が計画した留学計画で応募できることや、充実した研修、学生のコミュニティが特徴。インターンシップなども対象となります。募集の詳細については、LiveCampusUにて案内します。

トビタテ!留学 JAPAN
<https://tobitate-mext.jasso.go.jp/>



上記のほか、外国政府、地方自治体、民間団体などの奨学金制度もあります。大学でも随時案内を行いますが、各自でも情報収集を行ってください。

(独)日本学生支援機構(JASSO)
海外留学支援サイト
<https://ryugaku.jasso.go.jp/>



(独)日本学生支援機構(JASSO) 奨学生が留学する場合の注意事項

(1) 交換留学・認定留学[※]の場合

交換留学生・認定留学生は奨学金の貸与・給付を継続して受けることができます(特に手続きは必要ありません)。ただし、留学経費の出所が国費またはそれに準ずる留学の場合は、(独)日本学生支援機構(JASSO)奨学金との重複需給・貸与を認めていない場合もあるので、よく確認してください。

※1 セメスター認定留学、ハワイ大学マノア校認定留学を含む。

(2) 休学中の留学の場合

休学期間は休止となります。留学前に休止するための「異動願(届)」を提出し、帰国後、再開するための「異動願(届)」を提出しなければなりません。学生証を持参のうえ、必ず所属校舎学生課(名古屋キャンパス・車道キャンパス所属の大学院生については大学院事務課)の奨学金担当窓口で手続きしてください。

1 滞在先の手配

留学期間中の滞在方法には、学生寮（現地学生との混住型や留学生専用宿舎等）、ホームステイ、アパート、シェアハウスなどがあります。本学が派遣する留学プログラムへ参加する場合、国際交流課から具体的な手続き方法を案内しますので、案内に基づいて所定の手続きを進めてください。

また、認定留学や休学留学の場合は、各自で留学先大学や斡旋業者等に確認のうえ、手続きを進めてください。なお、滞在先の選定にあたっては、契約内容を自分自身でしっかり確認することが重要です。

2 パスポートの取得／更新

各自治体の旅券発行窓口で申請手続きをしてください。申請から受領までに通常最大1ヵ月程度（土・日・休日を除く）かかります。なお、県外出身者で現在居住している場所に住民登録していない場合は、別途追加的な手続きが必要になることがあります。

また、ビザ申請や入国審査時に、パスポートの残存有効期間が一定期間以上あることを求められることがあります。パスポート更新（切替申請）の際には留学先の国・地域の情報を確認してください。

<p>愛知県</p> <p>愛知県旅券センター</p>	<p>名古屋市中村区名駅1丁目1-4 JR セントラルタワーズ15階</p> <p>TEL 052-563-0236</p> <p>URL https://www.pref.aichi.jp/site/passport/</p> <p>※旅券センターのほか、一部の市町村でも申請・受取窓口が開設されています。</p>	
<p>岐阜県</p> <p>岐阜県旅券センター</p>	<p>岐阜市藪田南5丁目14番53号 OKB ふれあい会館2階</p> <p>TEL 058-277-1000</p> <p>URL https://www.pref.gifu.lg.jp/page/13444.html</p> <p>※旅券センターのほか、各市町村旅券窓口でも申請および受取ができます。</p>	
<p>三重県</p> <p>三重県旅券センター</p>	<p>津市羽所町700番地 アスト津 3階（津駅東口北側隣接）</p> <p>TEL 059-222-5980</p> <p>URL http://www.pref.mie.lg.jp/PASSPORT/index.htm</p> <p>※旅券センターのほか、県内各地の旅券コーナー（桑名・四日市・鈴鹿・松阪・伊勢・伊賀・尾鷲・熊野）でも申請および受取ができます。ただし、名張市・志摩市に住民登録している人は、それぞれの市役所で手続きをしてください（特別な場合を除き、他の窓口では手続きできません）。</p>	
<p>静岡県</p> <p>県内各市町 パスポート窓口</p>	<p>各市町の旅券窓口で申請・受取を行います（下記 URL 参照）。 詳細は住民登録をしている市町役場へ問い合わせてください。</p> <p>URL https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/passport/passportshinsei/1015805.html</p>	

※パスポートの更新（切替申請）は、マイナンバーカードを使って、マイナポータルからオンライン申請できます。詳細は各都道府県旅券センター等のホームページを参照してください。

3 航空券の購入

航空運賃は、渡航時期や航空会社、日程変更の可否、キャンセル条件等によって大きく異なります。ビザ申請時に航空券の予約確認書（写し）を提出しなければならない国・地域がある一方、ビザが発給された後に航空券を購入するよう勧めている国・地域もあります。あなたの留学先国・地域はどのような対応であるかを確認したうえで、航空券を購入してください。

また、利用する航空便を選択する際には、急な旅程変更にも対応できるよう日程変更が可能な航空券を購入することが望ましいです。加えて、乗り継ぎ回数の多い経路や早朝や深夜の発着便を避けるなど、現地での移動も含めて安全を最優先してください。

4 ビザ（査証）の取得

留学に際しては、事前に「学生ビザ」等を取得する場合と、現地到着後に移民局等へ滞在許可を申請する場合があります。ビザを取得するための必要書類や手続方法は国・地域により異なりますので、必ず大使館・総領事館へ問い合わせのうえ、最新の情報を確認してください。また、県外出身者で現在居住している場所に住民登録していない場合は、申請する大使館・総領事館の管轄エリアが異なることがありますので注意してください。

5 海外旅行傷害保険への加入

留学先での不測の事態に備えるためにも、各自で必ず海外旅行傷害保険に加入してください。

本学が派遣する留学プログラム（交換留学、1セメスター認定留学、ハワイ大学マノア校認定留学、海外短期語学セミナー）の参加者については、危機管理の観点から、本学の指定する保険会社、補償プランに加入してください。

認定留学（1セメスター認定留学、ハワイ大学マノア校認定留学を除く。）や休学留学の場合は、保険会社や保険金額等の指定はありませんので、様々な保険を自分自身で比較して検討してください。留学先大学等によっては保険の項目や補償金額等に指定があることもあります。また、現地で追加の保険に加入しなければならないこともあります。

なお、国際交流課では、治療救済費用、賠償責任については、以下の補償内容を推奨しています。その他、死亡保険、後遺障害、動産等々の各種の補償については、ご家族とご相談のうえ、加入してください。

治療救済費用	推奨	無制限
賠償責任	推奨	10,000万円（1億円）

6 荷物の準備

留学は現地で長期間滞在するため、短期の海外旅行に比べて荷物が多くなってしまいます。しかし、日本から多くの荷物を持っていく場合、搭乗便に無償で預けられる手荷物の重量や個数に限りがあります。さらに、現地到着後も多くの荷物を持って不慣れた土地を移動するのはとても不便です。日常生活で必要な大抵のものは現地で購入することができますので、貴重品や当面必要となる日用品以外は「迷ったら持っていかない」ことを基本として、できればスーツケース1つに収まる程度の分量を上限として荷物準備をするとよいでしょう。

先輩たちの声

日本から持って行って役だったもの・持っていけばよかったと思うもの

スーツ	大学行事への参加や就職活動を行う場合、一着準備しておくといよい。
冷房除けの上着	冷房の設定温度が日本よりも低いことが多いため、ストールやカーディガンなど着脱の便利な防寒着を携帯していると体温調節しやすい（例：飛行機内、教室内、ホテル等）。
吸湿発熱ウェア	留学先国・地域によっては、冬季の気温が日本よりも低いところがある。
インスタント日本食	現地のスーパーなどでも手に入るが多いが、日本に比べて高額なことが多い。
日本の調味料	醤油やポン酢など。料理の際だけでなく、食傷気味の時の“味変”アイテムとしても便利。
日本のお菓子	小分けにして留学先の友人へのお土産として渡すこともできる。
常備薬	かぜ薬、胃腸薬、解熱鎮痛剤、目薬など使い慣れたものがあるとよい（☞ P.50）。 また、冷却ジェルシートも便利。
スキンケアグッズ	保湿クリーム、日焼け止めクリームなど。留学先国・地域の気候によって準備しておくといよい。
日本に関する書籍	高校時代の歴史資料集（日本史・世界史）、日本の社会や文化を紹介する本など。現地の人々から日本について様々な質問をされたり、意見を求められることがあるので、これらの書籍を持参すると役立つ。
手土産	日本の小物、折り紙など。
その他	洗濯ネット、虫除けスプレー、殺虫剤、変換プラグ、モバイルバッテリーなど。

※果物、野菜、肉類（乾燥肉、ハム等を含む）を海外に持ち出す場合、種類によって検疫を受ける必要があります。詳細は最寄りの検疫所、植物防疫所、動物検疫所に問い合わせてください。（留学経験者アンケート回答結果より）

7 出発前の各種手続き

家族や友人へ、留学中の「滞在先」「留学期間」「現地の連絡先」等を伝えるだけでなく、一人暮らしの学生は、留学出発までに下記の手続きが必要です。

(1) 郵便局

不在中の郵便物を実家等に転送する場合は、郵便局に「転居届」を提出してください。最寄りの郵便局窓口やインターネット等で手続きを行うことができます。また、帰国後に再度「転居届」を提出し、配達先を下宿先に戻すことも忘れないようにしてください。なお、転送期間は届出日から1年間です。

(2) 支払い関係

現在、下宿生活を送るにあたって、毎月支払いをしているものがあれば、不在時の支払手続きを渡航前に完了してください。

- ①公共料金：電気、水道、ガス等
- ②通信費：携帯電話、インターネット等
- ③その他：定期購読している新聞、雑誌等

(3) 注意事項

- ①留学期間中も下宿先を退居しない場合、長期間不在にすることを不動産管理会社や大家に知らせておきましょう。また、不在期間の家賃の支払い方法等についても事前に確認しておくといでしょう。
- ②①の各種費用を銀行や郵便局などの金融機関やコンビニで直接支払っている場合、長期間不在にすると支払いが滞ってしまいます。必ず下記の手続きを行ってから渡航してください。
 - ・口座振替（各種金融機関口座からの自動引き落とし）
各金融機関の窓口で手続きを行うことができます。また、インターネットバンキング利用者は、各金融機関のホームページ上で手続きを行えます。詳細は各金融機関へ問い合わせてください。
 - ・前払い
不在期間も継続して費用を支払う必要がある場合、不在期間分だけ事前に払う事ができるか、支払先に確認しておきましょう。
- ③ガスの使用量が前月より少なくなると、ガス漏れの恐れがあると判断され、ガス会社が点検することもあるので、不在期間を事前に連絡しておくといでしょう。
- ④定期購読の新聞や雑誌等がある場合、配達停止の連絡を忘れないようにしてください。

8 お金の準備

留学先へお金を持っていく方法として、主に以下のような方法があります。

- ①現金（日本円、現地通貨） ②海外専用プリペイドカード ③デビットカード ④クレジットカード ⑤モバイル決済アプリ

お金の持参方法としては、現金が一番簡単な方法といえますが、お金をすべて現金で持っていくことは安全上好ましくありません。現金は必要最小限にし、それ以外に上に記載したいくつかの方法を組み合わせることをおすすめします。

②～④の各サービスの特徴について簡単に説明すれば、②海外専用プリペイドカードは日本国内であらかじめ専用口座に入金しておき、その残高の範囲内で買い物代金の支払いやATMでの現金引き出しができるというもので、新たな口座開設が不要です。③デビットカードは銀行の預金口座と連動し、カードで買い物をすると即座に口座から代金が引き落とされます。利用方法は海外専用プリペイドカードと変わりません。なお、発行する銀行によっては、年会費がかかる場合があります。④クレジットカードは不正利用された際の補償がつく場合や利用額に対するポイントサービスもあります。与信枠の範囲内で買い物ができ、支払いは後払いとなります。

また、中国では⑤モバイル決済アプリが普及しています。代表的なアプリに支付宝（Alipay）や微信支付（WeChatPay）などがあります。これらのアプリはクレジットカードで登録することもできますし、現地にて銀行口座を開設し、銀行カードで登録することもできます。サービス内容は各社で異なりますので、事前に各自で詳細を確認してください。なお、②～⑤は利用時に為替手数料や利用手数料がかかります。

留学先国・地域の事情を踏まえて、それぞれのサービスの内容を見比べ、相応しいと思うものを選んでください。各サービスの詳細については、サービス提供会社に問い合わせてください。

留学のための学内手続き

本学に在籍（在学）したまま留学する場合、学籍異動や授業科目の履修等に関するさまざまな学内手続きを行う必要があります。各自の責任において、必ず所定の期日までに確実に手続きを完了してください。手続きを怠った場合、留学が認められなかったり、留学時の学修成果が単位認定されなかったりすることがありますので注意してください。主な提出書類や提出時期は以下の通りです。手続き方法や提出書類の詳細については、必ず提出先窓口へ確認してください。

留学出発前

提出書類	提出先	交換留学	認定留学	1セメスター認定留学 ハワイ大学マノア校認定留学	休学留学
『留学願』	所属校舎教務課	○	○	○	—
『休学願』	所属校舎教務課	—	—	—	○
『海外留学もしくは海外渡航を目的とした休学、または認定留学を認める条件』	所属校舎教務課	—	○	—	○
『渡航方法連絡票』(国際交流課版)	国際交流課	○	—	○	—
『渡航方法連絡票／海外滞在先連絡票』(教務課版)	所属校舎教務課	—	○	—	○
『授業科目継続履修願』(該当者のみ)	所属校舎教務課	○	○	○	—
留学許可書または受入許可書(写し)	所属校舎教務課 または国際交流課	○ (教務課/国際交流課)	○ (教務課)	○ (教務課/国際交流課)	○ (教務課)
ビザ(写し)	所属校舎教務課 または国際交流課	○ (国際交流課)	○ (教務課)	○ (国際交流課)	○ (教務課)
留学奨励金給付申請書(交換留学/認定留学)	国際交流課	○	○	○	—
Eチケット(写し)	国際交流課	○	—	○	—
海外旅行傷害保険証券(写し)	国際交流課	○	—	○	—
留学先に関する書類	所属校舎教務課	—	○	—	○

留学期間中

提出書類	提出先	交換留学	認定留学	1セメスター認定留学 ハワイ大学マノア校認定留学	休学留学
在留届 外務省オンライン在留届 https://www.ezairyu.mofa.go.jp/	留学先の在外公館 (オンライン届出)	○	○	○	○
正課外滞在先連絡票 ※留学期間中、旅行等で本学に届けている滞在先を1泊以上離れる場合には都度提出	国際交流課 (メール)	○	—	○	—
留学状況報告書 ※到着後1ヵ月、3ヵ月、6ヵ月経過時にそれぞれ提出	国際交流課 (メール)	○	—	○	—

留学終了後

提出書類	提出先	交換留学	認定留学	1セメスター認定留学 ハワイ大学マノア校認定留学	休学留学
『留学帰国報告書』	所属校舎教務課	○	○	○	—
『復学願』	所属校舎教務課	—	—	—	○
留学先大学発行の「修了証明書」(発行する大学のみ)	所属校舎教務課	○	○	○	○ ^{*1}
留学状況報告書(帰国)	国際交流課(メール)	○	—	○	—
留学アンケート	国際交流課(メール)	○	—	○	—

※1 単位認定を希望する場合のみ提出してください。

単位認定を希望する場合

提出書類	提出先	交換留学	認定留学	1セメスター認定留学 ハワイ大学マノア校認定留学	休学留学
『単位認定申請書』	所属校舎教務課	○	○	○	○
留学先大学が発行した履修科目の「成績証明書」 ^{*2}	所属校舎教務課	○	○	○ ^{*3}	○
『講義概要書』(所定用紙:英語 or 中国語)	所属校舎教務課	○	○	○ ^{*3}	○
留学先大学の授業で使用したテキスト・ノート・講義資料・時間割等すべて一式	所属校舎教務課	○	○	○	○

※2 「成績証明書」に履修科目の時間数および単位数の記載がない場合、これらを証明する書類を別途提出してください。

※3 提出方法は所属校舎教務課へ確認してください。

継続履修科目がある場合

提出書類	提出先	交換留学	認定留学	1セメスター認定留学 ハワイ大学マノア校認定留学	休学留学
継続履修科目の「履修届」	所属校舎教務課	○	○	○	—

注) 名古屋キャンパス・車道キャンパス所属の大学院生は、上記の「所属校舎教務課」を「大学院事務課」と読み替えてください。

1 渡航可否判断

本学では、外務省海外安全ホームページに掲載される危険情報・感染症危険情報レベルに基づき、原則として以下の通り、学生の海外留学渡航可否を判断しています。ただし、渡航可能と判断した後や留学開始後であっても、危機的な状況（感染症の蔓延や政情不安、争乱等）の発生が予想される場合、渡航の中止や帰国勧告等を行うことがあります。

外務省海外安全HP 危険情報 感染症危険情報	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
内容	十分注意してください。	不要不急の渡航は止めてください。	渡航は止めてください。 (渡航中止勧告)	避難してください。渡航は止めてください。(退避勧告)
募集(選考)時点での渡航情報	○ 学生募集等は行うが、渡航できない可能性があることを事前通知する。	△ 学生募集等は行うが、渡航できない可能性があることを事前通知する。ただし、状況により募集・選考を取り止めることもある。	△ 学生募集等は行うが、渡航できない可能性があることを事前通知する。ただし、状況により募集・選考を取り止めることもある。	△ 学生募集等は行うが、渡航できない可能性があることを事前通知する。ただし、状況により募集・選考を取り止めることもある。
留学決定から渡航前までの渡航情報	○ 十分注意して渡航する。	△ すでに渡航が決定している者については、渡航時期の変更・延期を要請し、原則として危険情報(感染症危険情報を含む)レベル2発出期間中の渡航を見送る。	× 渡航中止または延期	× 渡航中止または延期
渡航中の渡航情報の変更	○ 十分注意して留学を継続する。	△ 安全が確保されている前提で留学の継続を認めるが、滞在先では極力外出を避け、情報収集など安全確保には十分注意する。安全確保が望めない場合は、帰国経路の安全性を十分確保したうえで、留学先からの早期帰国を勧告する。	× 帰国勧告	× 帰国勧告(即刻帰国)

注1 上記は原則として、留学先(滞在先)都市が含まれる地域の情報により判断します。

注2 新規の渡航については、概ね渡航2ヵ月前時点において発出されている外務省海外安全ホームページ危険情報・感染症危険レベルに基づき判断します。

注3 上記に該当しない場合であっても、外務省海外安全ホームページ、在外公館ホームページ等の情報に基づき、本学危機管理委員会の議を経て、渡航時期の変更・延期要請、帰国勧告等を行うことがあります。

注4 渡航の中止や帰国勧告等の指示があった場合は、必ず大学の指示に従ってください。また、このことによる途中帰国や諸手続き等に必要な費用は自己負担となります。

2 危機管理の基本的な心構え

(1) セルフディフェンスと自己責任

海外で直面する危険から身を守り快適な生活を送るためには、まず「自分の身は自分で守る」意識を十分に持ってください。そして、問題が発生した場合、自分が責任をとらねばならないことをよく自覚し、節度ある行動を心がけるようにすることが大切です。

(2) 安全対策の3原則

海外での安全確保として、次の3つの原則を銘記しましょう。

①目立たない ②行動を予知されない ③用心を怠らない

(3) 変なものを飲まない、食べない、変なところには行かない

病気の感染を防ぐために、感染症に対する知識と予防策を身につける必要があります。特に、生水は飲まない、衛生的でないものは口にしないことなどを心がけましょう。また、誘拐や事故を避けるためにも、単独行動は慎み、危険な場所へむやみに訪れないようにしてください。

(4) ネットワーク作り

ルームメイトやクラスメイトたちと生活・学習全般にわたって情報や意見の交換を十分に行ってください。他人との繋がりを大切に、一人で悩み、判断し、行動することは避けてください。

3 危機管理のための注意事項

(1) 居室のセキュリティーチェック

学生寮やホームステイ先等の居室に到着したら、まずは部屋のドアや窓がきちんとロックされるかを点検してください。もしも不備があれば、速やかに学生寮の管理者やホストファミリー、大学の担当窓口へ連絡し、改善を求めてください。また、学生寮の場合、サービススタッフによる警備、訪問者の監視状況、照明、警報装置などを自らチェックしておくといでしょう。

(2) 貴重品の管理

現金やパスポート、クレジットカードなどの貴重品は、スーツケースやセキュリティーボックスなどの中に入れ、鍵をかけるなどして管理しましょう。現金は特に慎重に管理し、必要以上のお金は持ち歩かないように注意してください（銀行口座が開設できる場合は、現地での口座開設をお勧めします）。その他の身の回りの荷物も整理整頓を心がけてください。

(3) 多額の現金、貴重品は持ち歩かない

財布やパスポート、学生証などの大事なものはしっかり身につけ、常に確認を怠らないこと。また、買い物や飲食の時に財布、携帯電話など、貴重品をズボンのポケットなどの盗まれやすいところに保管したり、バッグなどを放置しないようにしてください。

(4) 見知らぬ人を安易に信用しない

外国では日本人が詐欺の格好のターゲットとされやすいです。知り合ったばかりにもかかわらず、「家に行こう」、「食事をご馳走してあげる」などの言動をする人物には、安易に信用せず、「No!」という毅然とした態度を示し、決して曖昧な態度や隙を見せないことが大切です。

(5) 現地の法律を遵守し、風俗・習慣等に配慮する

留学先では、その国・地域の法律に従って行動しなければなりません。各国・地域の法律は、その国・地域にある宗教や文化等と密接に繋がっているため、日本では比較的軽い犯罪と見なされる行為であっても、国・地域によっては信じ難いほど重い犯罪となることもあります。常に現地の法律を守り、風俗や習慣に配慮した行動をとるよう心がけてください。

(6) 麻薬には絶対に手を出さない

留学先の国・地域によっては日本に比べて容易に覚醒剤や大麻などの薬物を入手できることがあります。しかし、決して興味本位で薬物には手を出さないでください。違法薬物の利用・所持・運搬等に対し、海外には、日本よりも重い刑罰を科す国が多く存在します（一定量以上の違法薬物の所持・運搬等による刑罰の最高刑を死刑としている国もあります）。軽はずみな行動が、留學生活だけでなく、あなたの人生をも台無しにしてしまうかもしれません。

(7) 犯罪被害にあったら：命が一番大事

海外では、犯罪の多くに凶器が使用されています。また、犯罪者はグループで犯行に及ぶことが多く、一見単独行動に見えても近くに仲間がいることがあります。万一、強盗等に遭った際に、犯人の要求に抵抗し犯人を刺激すると、凶器による暴行を引き起こす可能性が高まるため、生命の安全を第一に考え、犯人の要求に抵抗しない態度を示すことが必要です。盗られたものはまた購入することができ、パスポートも再発行が可能ですので、命を第一に考えて行動しましょう。

【参考】外務省海外安全ホームページ

4 外務省海外渡航登録サービスの利用について

(1) たびレジの登録

旅行日程、滞在先、連絡先等を登録すると、出発前から現地の最新の災害や犯罪情報を受け取ることができます。また、現地で、大規模な事件・事故、テロ、自然災害等緊急事態が発生した場合、大使館から緊急メールを受信することができます。さらに、外務省海外安全ホームページに掲載されている危険情報・スポット情報・広域情報が更新されるごとにメールで最新情報を受け取ることもできます。

(2) 在留届の提出（オンライン）

海外に3ヵ月以上滞在する場合には、在留届の提出が義務付けられています。日本出発の3ヵ月前から提出することができるので、住所等が決まったら速やかに提出してください。在留届の提出を怠ると、現地の大使館・総領事館では、あなたが現地に滞在している事実を知ることができません。そのため、在留邦人が巻き込まれたことが危惧される事件・事故または災害等が発生した場合であっても、大使館・総領事館が安否確認や、本邦留守宅への連絡を行うことができなくなります。

危機管理に役立つ情報源

海外生活における危機管理に関する情報は日々更新されています。渡航前に必ずホームページで最新情報を確認してください。

外務省海外安全ホームページ



たびレジ登録



オンライン在留届登録



大使館・領事館一覧



1 渡航前の健康管理

留学中に体調を崩して入院すると、貴重な時間を無駄にしてしまいます。体調面で心配なことがあれば、必ず出発前までに受診・相談しておきましょう。特に歯科疾病（虫歯、詰め物の処置など）の治療は海外旅行傷害保険が適用されないため、渡航までに治療しておきましょう。

持病がある人は、事前に必ず医師と相談し、留学中の処方薬の入手をどうするか、現地で受診する必要があるかなど、注意すべき事項をきちんと確認してください。

また、留学中に受診する可能性を想定して、英文で作成された紹介状・情報提供書・持参する薬に関する証明書（薬剤所持証明書）・薬剤情報提供書等も準備しておくといでしょう。

そのほか、海外で留学生活を送るにあたり、分からないことや不安なことがあれば、各所属校舎の保健室や学生相談室でも相談してください。

設置場所		開室時間／電話	
名古屋キャンパス	保健室	厚生棟 5階	平日（月～金） 9:00-17:00 TEL 052-564-6160（直通）
	学生相談室		平日（月～金） 9:00-17:00 TEL 052-564-6161（直通）
豊橋キャンパス	保健室	本館 1階	平日（月～金） 9:00-17:00 TEL 0532-47-4130（直通）
	学生相談室		平日（月～金） 9:30-16:30 TEL 0532-47-4191（直通）
車道キャンパス	保健室	本館 1階	平日（月～金） 9:00-13:00 14:00-17:00 TEL 052-937-8146（直通）
	学生相談室		平日（月・水） 9:00-17:00 TEL 052-937-8147（直通）

2 常備薬・かぜ薬などの準備

かぜ薬、胃腸薬、解熱鎮痛剤等、自分の体質にあった薬を日本から持参してください。海外の薬局等で販売されている薬は日本人にとって容量が多すぎるものがあり、添付文書通りに服用するとかえって具合が悪くなる場合があります。また、世界の多くの国・地域ではニセ薬が問題となっていますので、現地で他人から薬を貰うことは避けてください。

なお、日本から薬を持参する際には、事前に製薬会社のホームページから英文の製品情報（薬剤の成分などが記載されている添付文書）をプリントアウトして、薬と一緒に携帯してください。

3 予防接種

厚生労働省検疫所（FORTH）のホームページには、海外渡航時に推奨される各国・地域ごとの予防接種に関する情報が掲載されています。まずは、当該ホームページで最新の情報を確認してください。このほか、外務省海外安全ホームページや各在外公館（大使館・総領事館等）ホームページにも情報が掲載されていますので、あわせて確認しましょう。

なお、予防接種を検討される場合には、人によってはごくまれにアレルギー等の副反応がみられる場合もありますので、家族と確認のうえ、専門の病院で相談してください。また、予防接種を受ける場合、遅くとも出発日から数えて、約3ヵ月前には接種を始めるといでしょう。ワクチンの種類によっては複数回接種しなければならないこともありますので、早めに相談して接種について判断ください。ただし、接種をしたからといって、絶対に細菌やウイルスに感染しないとは限りません。日頃の健康管理が重要になります。

右の表は、留学先として想定される主な地域を対象とした、地域ごとに推奨される予防接種の一覧です。

麻疹、風しん、水痘、インフルエンザ、破傷風は渡航先に関わらず予防接種が推奨されています。

4 注意すべき感染症と対策

海外で感染症にかからないようにするためには、感染症に対する正しい知識と予防方法を身につけることが重要です。渡航先の感染症発生状況に関する情報を事前に入手し、適切な感染予防を心がけましょう。また、必要に応じ予防接種を受けましょう（予防接種について☞ 3参照）。

5 病気になったら（予防・対応）

気候や食事の変化、慣れない環境下での生活によって、留学生活では体調を崩しやすくなります。規則正しい生活を心がけ、免疫力をつけるように努めてください。体調が優れないと感じたら、まずは常備薬を飲み、休養を十分とってください。ただし、38℃以上の高熱時や下痢・腹痛などの際には自己判断せずに病院を受診し、医師の判断を仰ぐことが大切です。

病院を受診したい場合は、ホームステイ先のホストファミリーや現地担当者に相談してください。また、自身が加入している海外旅行傷害保険のコールセンターへ相談することも可能です。なお、キャッシュレスサービスの対象となっている医療機関で受診した場合は、現地で医療費を支払う必要はありません。

推奨される予防接種一覧

地域	ワクチン	黄熱*1	A型肝炎	B型肝炎	ポリオ	狂犬病	日本脳炎	髄膜炎菌*2	麻しん 風しん	水痘	インフルエンザ	破傷風
北アメリカ												
東アジア			◎	○		△	○					
東南アジア			◎	○		△	○					
豪州 NZ									◎	○	○	○
北ヨーロッパ												
東ヨーロッパ			○	○		△						
西ヨーロッパ												
南ヨーロッパ			○	○		△						

◎：渡航前の予防接種が推奨されています。
○：局地的な発生があるなどリスクがある場合には接種を検討しましょう。
△：(国産) ワクチンの供給量が限られているので、入手可能であれば、接種を検討しましょう。

『海外留学 健康の手引き (2021年4月 第四版)』、
(公社)全国大学保健管理協会等編、P.14をもとに
作成

- * 1 黄熱に感染するリスクがある地域に渡航する場合は予防接種が必要です。
 - * 2 学校保健安全法の「学校において予防すべき感染症」の一つです。寮や合宿所で生活する人は予防しましょう。
- ※アメリカについては、上記のほか各州で規定された予防接種やツベルクリン反応検査などが義務付けられていることがあります。また、日本とアメリカでは、必要なワクチンの種類や回数が異なっていますので注意が必要です。

付記 ● 現在(2025年1月時点)のところ多くの国・地域では新型コロナウイルスワクチン等の接種有無に関わらず入境することができます。ただし、留学先大学等によっては、対面授業への出席、アクティビティへの参加、ホームステイ・寮への入居等に際して、ワクチン接種証明書の提出を求められることがありますので、必ず事前に確認し、提出の必要がある場合は、諸手続きを自己責任で行ってください。

主な感染症と対策

	主な病名	生活上の注意事項
食べ物から感染する病気	食中毒 A型肝炎 E型肝炎 アメーバ赤痢 腸チフス コレラ など	・手洗いをしっかり行う。 ・生水は絶対に飲まない。 ・加熱された料理を温かいうちに食べる。 ・野菜やフルーツを食べる場合は、自分で皮をむいたものだけに にする(カットフルーツなどは購入しない)。
虫から感染する病気	デング熱 マラリア 日本脳炎 ジカ熱 ウエストナイル熱 など	・外出時はできるだけ露出が少ない衣服を着用する。 ・虫除け対策をしっかりと行う。 ・感染症発生地域では、発熱したら早めに医療機関を受診する。
動物から感染する病気	狂犬病 鳥インフルエンザ(H5N1) エボラ出血熱 など	・動物にむやみに近づかない。 ・動物の排せつ物の多い草原地帯では、飲食物に十分注意する。 ・万が一、動物に咬まれたら、直ちに医療機関を受診する。
ヒトから感染する病気	インフルエンザ(流行性感冒) ジフテリア 麻しん・風しん 新型コロナウイルス感染症 結核 など	・咳をしている人や病気の人にはあまり近づかないようにする。 ・あらかじめ予防接種を受けておく。
性行為で感染する病気	HIV感染症/AIDS 性行為感染症 B型肝炎 など	・ゆきずりの性行為はしない。 ・コンドームを正しく使用する。
土壌や水などから感染する病気	破傷風 住吸虫症 Q熱 レジオネラ症 など	・ケガをしたら適切な治療を受ける。 ・安全が確認できない場所では裸足で歩かない。 ・危険地域では、川や湖沼など淡水で水浴びしない。
血液や体液を介して感染する病気	HIV感染症 B型肝炎 C型肝炎 など	・衛生用品の使いまわしをしない(ひげそり、歯ブラシ、ヘア ブラシ等)。

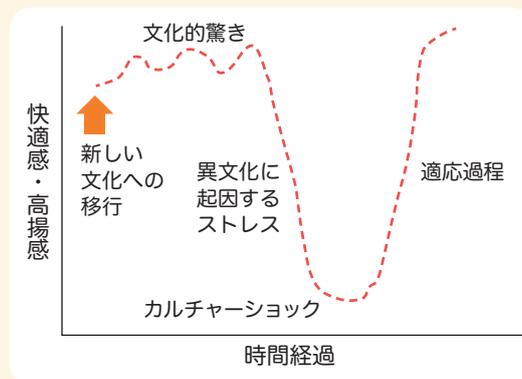
6 カルチャー・ショックとリアリティー・ショック

留学開始直後は、現地での生活が新鮮で興味深く、楽しいと感じることが多いことでしょう。ところが、「留学前に抱いていたイメージと違う」、「こんなはずじゃなかったのに」と理想（希望）と現実との格差に衝撃を受けたり、現地での生活に慣れてきた頃に、今度は日本との違いが気になりだし、「自分（日本で）のやり方と違う」、「良かれと思ってやったことが否定された」と衝撃を受けてしまったりすることがあります。前者を「リアリティー・ショック」、後者を「カルチャー・ショック」といいます。

程度の差こそあれ、誰もがこうしたショックを経験し、ストレスを感じることがありますが、時間の経過と共に徐々に慣れていくものです。決して「自分だけが悪い」と思いこまないでください。そして、これらのストレスを克服するための対処法を身につけておけば、必ず乗り越えられるものです。

こころをラクにする7つのヒント

- ① ものの考え方は、人によって全く異なるものです。
- ② ものごとには、いろいろな角度から、いろいろな見方をすることができます。
- ③ もしも、上手くいかないことがあっても、いつも100%上手くいくわけではありません。
- ④ 長い目で見て、留学経験が生かせれば成功です。
- ⑤ 疲れたら、思い切って休みましょう（3R: Rest, Recreation, Relaxation）。
- ⑥ 異文化への適応は心・頭・身体のバランスが重要です。適度な運動が効果的です。
- ⑦ 一人で悩みを抱えず、誰かにサポートしてもらいましょう。恥ずかしいことはありません。



出典：『海外留学 健康の手引き（2021年4月 第四版）』
（公社）全国大学保健管理協会等編、P.28

健康管理に役立つ情報源

海外生活における健康管理に関する情報は日々更新されています。渡航前に必ずホームページで最新情報を確認してください。

外務省海外安全
ホームページ



厚生労働省
感染症情報



厚生労働省
検疫所



国立感染症研究所
感染症疫学センター



首相官邸
海外での感染症対策



留学と就職活動

留学経験を通じて身につけた高度な語学力、異文化適応能力、国際感覚などは、就職活動の際に大きなアピール・ポイントになることでしょう。これらのスキルをあなたのキャリアに活かすためにも、3・4年次に留学する場合、留学中から前もって就職活動の準備を行い、帰国後すぐに就職活動を始められるようにしましょう。

1 留学前・留学中にできる就職活動の準備

- (1) 留学前、キャリア支援センターに相談し、留学期間、帰国時期を伝えたくて留学期間での就職活動の準備についてアドバイスを受けておくとよいでしょう。
- (2) 留学中でもキャリア支援センターHPから就職活動支援関連動画の視聴やオンライン説明会情報の収集は可能ですので、積極的に利活用するようにしましょう。
- (3) 各就職情報会社への登録はWeb上で行うことができます。予め登録しておくともよいでしょう。
- (4) 留学中の貴重な経験や成長実感ポイントなど、就職活動時にアピールできるエピソードなどを記録しておきましょう。
- (5) 留学先エリアで実施される現地日本法人でのインターンシップや就職フェアなど、機会があれば参加するとよいでしょう。

2 帰国後の就職活動

学部生の場合、3年次春学期終了までに留学を終えて帰国すれば、一般的な春採用（翌々年度4月採用）に向けた就職活動に間に合います。しかし、留学出発時期や留学プログラムによっては3年次秋学期以降に留学を終えて帰国することがあります。帰国後はすぐにキャリア支援センターで今後の就職活動についてのアドバイスを受けましょう。

【参考】就職活動スケジュール（2026年3月卒業予定者向け就職支援スケジュールをもとに作成しています）

	2年次			3年次									4年次																		
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
留学期	留学						留学						※留学先や留学プログラムにより、留学期が異なります。																		
キャリア支援(全体)				◆キャリア支援				◆キャリア支援				◆キャリア支援																			
企業							業界研究フェア						エントリー、会社説明会 応募書類提出、筆記試験																		
							インターンシップ・仕事体験 OB・OG訪問			学内企業セミナー			面接、内定																		
公務員				公務員OBOG懇談会						官公庁セミナー			応募書類提出 筆記試験 面接 内定																		
教員(公立学校の場合) [※]	◆仮登録手続 ◆介護等体験ガイダンス			◆教育実習ガイダンス① ◆介護等体験本登録手続			◆介護等体験 事前指導			◆教育実習 ガイダンス②			◆教育実習ガイダンス③			応募書類提出 教育実習 一次試験 二次試験 合格発表															
				教育実習内諾手続						介護等体験 (合計7日間)																					

※愛知県の教員採用試験スケジュールを記載しています。詳細は所属校舎教務課へ確認してください。

※教員免許状取得のためには、留学できる時期・期間に限られます。必ず所属校舎教務課へ事前相談してください。

留学全般

Q 留学してみたいけど、何から始めたらいいですか？

A まずは、留学することによってどんな自分になりたいのかを自分自身によく問いかけてみてください。自分の気持ちを再確認することから始めましょう。目標を定め、積極的な姿勢で取り組んでください。(☞ P.8~11)

Q ワーキングホリデーを利用してみたいのですが？

A 留学とは性格が異なりますので、国際交流課ではワーキングホリデーの紹介をしていません。各自で情報を収集してください。

Q 留学しておくのと就職に有利ですか？

A 単に留学してただけでは、就職活動で自分のセールスポイントにはできないでしょう。留学の計画時点でその動機をはっきりさせ、留学先での生活体験や語学力向上のための努力などを通して、そこから何をすることができたかを説明できるよう自己分析をすることが不可欠です。

就職の情報はインターネットや友人等から収集し、キャリア支援センターとの相談を密にして効率よく就職活動に取り組むようにしてください。(☞ P.53)

Q 新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症の心配はありますか？

A 外務省海外安全ホームページや本学のホームページなどで常に各地に感染状況や留意事項等を確認するようにしてください。状況によっては、大学の指示により留学の取り止めや中断となる場合もあります。(☞ P.48)

Q インターネットで海外留学について情報を得ることができますか？

A (独)日本学生支援機構(JASSO)が運営する海外留学支援サイトや各国・地域の留学情報サイトなどから情報を得ることができます。(☞ P.36)

Q 大学内で国際交流や語学を身に付けられるプログラムや施設はありますか？

A 名古屋キャンパス厚生棟5階のグローバルラウンジでは、留学生と交流できるイベントや留学報告会などを随時開催しています。豊橋キャンパスにおいても梢風館1階のランゲージセンターにてLanguage Caféなどのイベントを定期的実施しています。語学上達に向けたプログラムや、各言語の教材を用意していますのでぜひ活用してみてください。このほか、名古屋キャンパスでは「さくら21プロジェクト」の正課外活動として様々な国際交流活動に取り組んでいますので、積極的に参加してください。(☞ P.37、P.40~41)

海外短期語学セミナー

Q セミナーに参加すると単位認定されますか？

A セミナー実施先大学での成績が本学の単位認定基準に達していない場合、単位は認定されません。また、卒業年次生が春期セミナーに参加しても単位は認定されません。単位の認定がされた場合、翌学期の成績表に「N」で表記されます。またLiveCampusUでも確認することができます。(☞ P.13)

Q 語学以外に勉強できる科目がありますか？

A 語学以外に、その国・地域の文化や歴史などを学ぶことができます。こうした目的に沿って、授業のほかエクスカージョンや文化体験を企画しています。(☞ P.14~15)

交換・認定留学

Q 何年次生から留学することができますか？

A 出願資格を満たしている場合、2年次から留学は可能です。1年次の学生は出願にあたり最低半年以上在学していなければならないことが定められています。半年以上在学し、かつその他の出願資格を満たした場合、1年次秋学期に実施される交換留学等の選考試験に出願することも可能です。(☞ P.16)

Q 交換留学と認定留学の違いについて教えてください。

A 交換留学の場合は留学先の授業料が免除となります(本学の授業料等は全額納入する必要があります)。認定留学の場合は留学先の授業料が自己負担となりますが、本学に納入する授業料が半額に減免されます(教育充実費は全額納入する必要があります)。一方、交換留学であっても認定留学であっても単位の認定方法、認定される単位数の上限は同じです。また「交換留学奨励金」、「認定留学奨励金」がそれぞれ給付されます(一部例外あり)。(☞ P.58)

Q 授業後や週末はどのように過ごしますか？

A プログラムによって異なりますが、授業後は学校のアクティビティに参加や、ダウントウンに買い物へ出かけるなど、自由な時間を過ごします。週末はホストファミリーとの時間を楽しんだり、エクスカーションで観光地を訪れることもあります。

Q これまで一度も海外へ行ったことがありません。参加しても大丈夫ですか？

A これまでも海外経験がなかった方も多くいましたが、問題なく参加しています。セミナー期間中は、渡航中も含め全て団体行動です。また、渡航前にオリエンテーションも行うので、初めての方も安心して参加できます。しかし、現地での滞在方法はホームステイ（一部のプログラムを除く）となりますので、より充実した期間を過ごすためにも、語学力の向上など、出発までに自分のできる限りの準備を行うようにしてください。(P.37)

Q ホームステイ先に自分の要望を伝えることができますか？

A 全てのホームステイ先について、参加者の希望（喫煙の有無、家族、ペットなど）を調査し、受入先大学に連絡しています。しかし、全ての希望が受け入れられるとは限りません。ホームステイ先を指定したりすることもできません。そもそもホームステイとは、一般の家庭から部屋を提供していただきファミリーと現地の生活を共にすることで、文化や習慣の違いを体験し、異文化への理解を深めることが目的です。話しかけてもらうことや何かをしてもらうことを待つだけの受け身の姿勢ではなく、自主的に手伝いをし、行事も自分から申し出て伝えるなど積極的に動くことが大切です。また、海外では様々な背景をもつ人々が暮らしており、各家庭で、ホストファミリーの家族構成や生活スタイルなどは様々です。これも留学ならではの体験ですので、前向きにとらえて積極的な姿勢で臨んでください。ただし、ホームステイを始めて、どうしても我慢できないことや、トラブルが発生したときはためらわずに受け入れ先大学の担当者か引率者、あるいは国際交流課へ知らせてください。

Q どのような科目が単位認定されやすいですか？

A 所属する学部・研究科で開講している科目と同等の内容と判断される科目であれば、単位認定の申請が可能だと考えられます。ただし申請された内容は関係機関で審議されますので、具体的にどの科目と特定することはできません。留学前に名古屋／豊橋教務課（大学院生の場合は大学院事務課）から配布されている「履修要項」やLiveCampusUに掲載されている「シラバス」をよく読み、自分の履修状況とあわせて検討し、留学前に過去の単位認定の状況等について所属校舎教務課（名古屋キャンパス・車道キャンパス所属の大学院生は大学院事務課）に相談するとよいでしょう。

Q 出願したら必ず希望の大学に行くことができますか？

A 1セメスター認定留学、ハワイ大学マノア校認定留学は、選考試験に合格すれば、希望の大学へ留学することができます。交換留学は各協定校の派遣人数枠が決められているので、選考試験の成績および本人の希望をもとに派遣先大学を決定します。

自分自身で希望する留学先大学等への手続きを行う認定留学（教務課扱い）には、選考試験はありません。各自で手続きを行ってください。

Q ビザの取得や航空券、宿舎の手配は自分自身で行う必要がありますか？

A このような手続きも留学の一部として自分自身で行います。本学が派遣する留学プログラムについては、国際交流課から、これらの手続きの進め方を案内しますので、随時わからないことがあれば一緒に相談しながら進めていきましょう。

自分自身で希望する留学先大学等への手続きを行う認定留学（教務課扱い）の場合は、各自で留学先大学や斡旋業者等に確認のうえ、手続きを行ってください。(P.44～45)



留学プランニングシート

留学の実現に向けて、自分の考えや気持ちを整理し、以下のプランニングシートに書き込みながら、留学の“マイベストプラン”をつくりましょう。しっかりしたプランニングこそが留学を成功させるための第一歩です！

1 現在の留学に対する考えや気持ちを具体的に書き出してみましょう

なぜ留学したいのか？	
留学して何を学びたいのか？	
留学してどんな目標を達成したいのか？	
留学せずに目標を達成する手段はないか？	
留学の経験を将来どのように活かしたいのか？	

2 留学したい国・地域はどこですか？

	留学先国・地域	留学先の選定理由
第1希望		
第2希望		

3 いつ、どれくらいの期間、留学したいですか？

出発時期 年次 学期 ～ 帰国時期 年次 学期
 (20)年 ()月 (20)年 ()月

4 希望する留学の種別や形態は？

短期	<input type="checkbox"/> 海外短期語学セミナー <input type="checkbox"/> 休暇期間を利用した留学等 (語学留学 インターンシップ ボランティア その他 ())
中・長期	<input type="checkbox"/> 交換留学 <input type="checkbox"/> 認定留学 <input type="checkbox"/> 1セメスター認定留学 <input type="checkbox"/> ハワイ大学マノア校認定留学 <input type="checkbox"/> 休学中の留学等 (語学留学 インターンシップ ボランティア ワーキングホリデー その他 ())

留学までのスケジュールを作成しましょう

年度 (年次)		年度 (年次)	
【春学期】	【秋学期】	【春学期】	【秋学期】

5 留学のための準備状況や目標を書き出してみましょう

	現在	目標	いつまで
語学レベル			
学業成績			

6 留学情報を調べてみましょう

		記入例	留学プラン①	留学プラン②
留学種別		交換留学		
国・地域		アメリカ		
留学先大学等		トリード大学		
留学期間		1年間		
出願時期		2025年9月		
出発時期		2026年8月		
帰国時期		2027年5月		
出願要件	語学要件	TOEFL 500点以上		
	GPA	累積2.0以上		
	その他の要件	なし		
愛知大学学納金(留学中)		全額自己負担		
留学費用概算	留学先授業料	免除		
	宿舍費	約120万円		
	生活費	約120万円		
	往復渡航費	約30万円		
	その他	約20万円		
	留学費用の総額	約290万円		
留学奨学金・奨励金		20万円/学期×2学期		
メモ欄 留学に対して不安なことや解決すべき課題等を自由に記入しましょう。		<ul style="list-style-type: none"> 留学費用の捻出方法について、家族にサポートをお願いする必要がある。 留学と就職活動のタイミングを確認する(教務課、キャリア支援課へ相談)。 		

年度 (年次)		年度 (年次)	
【春学期】	【秋学期】	【春学期】	【秋学期】

←【参考】愛知大学の留学制度比較

	交換留学	認定留学	1セメスター認定留学 ハワイ大学マノア校認定留学	休学中の留学
出願資格	「学生の外国留学に関する規程」第3条に該当する者。 本冊子P.16掲載の別表1参照のこと			海外留学、ワーキングホリデーなどやむを得ない事由によって、引き続き2カ月以上修学できない場合（ただし、原則として1年次春学期の休学はできない）
留学先	本学との覚書に基づき、交換留学を実施している協定校	学士の称号または学位の授与権を有する外国の大学もしくはそれに相当する機関（協定校のほか、本人が希望する大学へも条件次第で可）。 ※外国政府又は大学及び公共性が強く本学が相当と認めた公私団体の奨学制度による留学も含む。	本学との覚書に基づき、認定留学プログラムを実施している大学	制限なし (語学学校、ワーキングホリデーなども可) ※ただし、単位認定の対象となるのは、学士の称号または学位の授与権を有する外国の大学もしくはそれに相当する機関に限る。
募集人数	毎年度の募集要項に基づく	なし	毎年度の募集要項に基づく	なし
愛知大学学納金	留学期間中の授業料および教育充実費全額 (ただし、留学期間が半年間の場合、上記に加えて実験実習費の年額が必要)	留学期間中の授業料半額および教育充実費全額 (ただし、留学期間が半年間の場合、授業料年額の4分の3、教育充実費及び実験実習費の年額が必要)		1年休学の場合 在籍料 10万円 半年休学の場合 在籍料 5万円 (ただし、在学する半年間は、授業料・教育充実費及び実験実習費の年額2分の1が必要)
留学先授業料	免除	全額自己負担 ^{*1}	全額自己負担	全額自己負担 ^{*1}
渡航費	全額自己負担	全額自己負担 ^{*1}	全額自己負担	全額自己負担 ^{*1}
留学先宿舍費	全額自己負担 ただし、本学との協定に基づく一部大学等は免除	全額自己負担 ^{*1}	全額自己負担	全額自己負担 ^{*1}
留学先生活費	全額自己負担	全額自己負担 ^{*1}	全額自己負担	全額自己負担 ^{*1}
学内選考試験	あり	なし	あり	なし
愛知大学留学奨励金	交換留学奨励金として、1学期につき一律20万円、2学期40万円を上限として給付	認定留学奨励金として、1学期につき一律5万円、2学期10万円を上限として給付		対象外
愛知大学後援会認定留学奨励金	対象外	一律5万円を給付		対象外
留学先大学等からの奨学金	なし。ただし、本学との協定に基づき、一部大学は給付あり	なし ^{*1}	なし	なし ^{*1}
留学期間	2年を限度			休学することのできる期間は通算2年又は3年以内 ^{*2}
在学期間算入	1年を限度として算入			算入しない
担当窓口	国際交流課 ※ただし、学籍異動に関する手続きは所属校舎教務課 (名古屋・車道キャンパス所属の大学院生は大学院事務課)	所属校舎教務課 (名古屋・車道キャンパス所属の大学院生は大学院事務課)	国際交流課 ※ただし、学籍異動に関する手続きは所属校舎教務課 (名古屋・車道キャンパス所属の大学院生は大学院事務課)	所属校舎教務課 (名古屋・車道キャンパス所属の大学院生は大学院事務課)
単位認定	学部30単位、短期大学部15単位、大学院10単位、専門職大学院院30単位を上限 ^{*3}			半年間4単位まで、1年間8単位までとし、通算では8単位を上限（ただし、学部生のみ対象とする） ^{*3}
継続履修	可。ただし、留学前に「授業科目継続履修願」を提出している者に限る			不可
語学要件	留学プログラムごとに設定あり。 詳細は募集要項参照	設定なし。 ただし、留学先大学等が設定する場合はその限りではない	留学プログラムごとに設定あり。 詳細は募集要項参照	設定なし。 ただし、留学先大学等が設定する場合はその限りではない

※1 外国政府、地方自治体、民間団体等、本学以外の奨学金制度に採用された場合は、当該奨学金の条件により免除となることがあります。詳細は各自で確認してください。

※2 課程により休学できる期間が異なるため、詳細は必ず所属校舎教務課(名古屋・車道キャンパス所属の大学院生は大学院事務課)へ確認してください。

※3 すでに他大学等で修得した単位を本学の単位として認定されている場合は、これとの合算で上記単位数が上限となります。



海外留学のたびき

愛知大学国際交流課

■名古屋キャンパス

■豊橋キャンパス

2025年3月

発行:愛知大学国際交流課



愛知大学
AICHI UNIVERSITY

名古屋キャンパス

〒453-8777

愛知県名古屋市中村区平池町4-60-6

TEL052-564-6116 FAX052-564-6216

豊橋キャンパス

〒441-8522

愛知県豊橋市町畑町1-1

TEL0532-47-4131 FAX0532-47-4179

受付時間 月～金 9:00～12:00 / 13:00～17:00

E-Mail

inted@aichi-u.ac.jp